

一等水準点検測成果集録

第 33 卷

(昭和63年度観測)

平成 2 年 2 月

建設省国土地理院

記

本集録は、昭和63年度に、国土地理院が行った一等水準点検測の結果を集録、図示したものである。

平成 2年 2月

建設省国土地理院

一等水準点検測成果集録

第 33 卷

(昭和63年度観測)

目 次

1. 観測器械および観測法 3

(1) 観 測 器 械

(2) 観 測 法

2. 検測区域および期間 7

3. 水準点変動図の説明 13

付 図 一等水準路線図

一等水準点変動図

1. 観測器械および観測法

昭和63年度において使用した観測器械および観測法は次のとおりである。

(1) 観測器械

A 水準儀

水準儀名称	望遠鏡倍率	水準器感度
Wild製N 3型精密水準儀	42 倍	10'' / 2 mm (合致式)
Carl Zeiss Jena製NI 002型精密自動水準儀	40 倍	公称視準精度 0.05

B 水準標尺

水準標尺名称	長さ	目盛部の状況	
		材質	目盛法
Wild製精密水準標尺	3 m	インバール(巾2.6 cm, 長さ3 m)	インバール帯の中央線の両側に5 mmの差をもって10 mmごとに目盛る。
Carl Zeiss Jena製精密水準標尺	3 m	〃	〃

(2) 観測法

観測に際しては、地上によく踏みこんだ鉄製標尺台に、標尺を尺付属の円形水準器によって鉛直に立て、水準儀は両標尺間の中央に整置し、後視—前視、更に前視—後視の順序に観測を行う。

整準ねじによってまず、円形水準器の気泡を中央に導き、第1回視準(後視—前視)は左側目盛分画線、第2回視準(前視—後視)は右側目盛分画線を視準する。

Wild製N 3型精密水準儀の場合は微傾動ねじによって主水準器気泡の映像を合致させ、測微装置によって、くさび型十字糸で分画線を正しく挟んで10分の1 mmまで読みとる。

Carl Zeiss Jena製NI 002型精密自動水準儀の場合は第1回視準はコンペンセーターがIの位置、第2回視準はコンペンセーターがIIの位置において測微装置によってくさび型十字糸で分画線を正しく挟んで10分の1 mmまで読みとる。

水準儀と標尺の距離は、平地では通常50m以内とし、各水準点間2 Km、(地点標に併設された水準点間は1 Km)を往復観測行い、その往復差は、 $2.5\sqrt{s}$ mm (sは片道の観測距離でKm単位)以内

である。

なお、標尺の検定は、定期的にレーザー干渉計又は基準尺により比較測定して行い、観測値に所要の補正をする。

付 表

昭和63年度以前において使用した観測器械および観測法

(1) 観 測 器 械

A 水 準 儀

観 測 年 度	水 準 儀 名 称	望遠鏡 倍 率	水 準 器 感 度
大正13年(1924)以前	Carl Bamberg製 一等水準儀(Y型)	36倍	4" ~ 5" / 2mm
昭和27年(1952)以前	Carl Zeiss製Ⅲ型精密水準儀	36倍	4" ~ 12" / 2mm (合致式)
昭和30年(1955)以前	Carl Zeiss製Ⅲ型精密水準儀 Wild製N3型精密水準儀	36倍 42倍	" 10" / 2mm (合致式)
昭和42年(1967)以前	Wild製N3型精密水準儀	42倍	"
昭和44年(1969)以前	Wild製N3型精密水準儀 Zeiss製 NI2型精密自動水準儀	42倍 32倍	" 円形水準器 8'
昭和53年(1978)以前	Wild製N3型精密水準儀	42倍	10" / 2mm (合致式)
昭和54年(1979)以後	Wild製N3型精密水準儀 Carl Zeiss Jena製 NI002型精密自動水準儀	42倍 40倍	10" / 2mm (合致式) 公称視準精度 0.05

B 水 準 標 尺

観測年度	水 準 標 尺 名 称	長さ	目 盛 部 の 状 況	
			材 質	目 盛 法
大正13年以前 (1924)	Carl Bamberg製 水準標尺	3m	露国産自然乾燥赤 楊	木部の表面に直接 5mmごとに目盛る
昭和27年以前 (1952)	Carl Zeiss製 精密水準標尺	3m	インパール(巾 2.6cm, 長さ3m のもの)	インパール帯の中 央線の両側に2.5 mmの差をもって5 mmごとに目盛る
昭和30年以前 (1955)	"	3m	"	"
	Wild製精密水準標尺	3m	"	同上5mmの差をも って10mmごとに目 盛る
昭和42年以前 (1967)	Wild製精密水準標尺	3m	"	"

観測年度	水準標尺名称	長さ	水準器感度	
			材質	目盛法
昭和44年以前 (1969)	Wild製精密水準標尺	3 m	インバール(巾 2.6 cm, 長さ3 m のもの)	同上5 mmの差をも って10 mmごとに目 盛る
	Zeiss製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和53年以前 (1978)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
昭和54年以後 (1979)	Wild製精密水準標尺	3 m	"	"
	Carl Zeiss Jena製 精密水準標尺	3 m	"	"

(2) 観測法

観測器械 区分	Carl Bamberg	Carl Zeiss	Wild N 3	Zeiss NI 2	Carl Zeiss Jena NI 002
視準順序	上方分画— 下方分画	後視—前視 —前視—後視	後視—前視 —前視—後視	後視—前視 —前視—後視	後視—前視 —前視—後視
読定単位	0.01 mm	0.01 mm	0.1 mm 昭和35年以前 は0.01 mm	0.1 mm	0.1 mm
標尺距離 (平坦地)	最大40m	最大40m	最大50 m 昭和45年以前 は最大60 m	最大50m	最大50m
往復差の制限 Sは片道の 観測距離で Km単位	$1.5\sqrt{2S} \text{ mm}$	$1.5\sqrt{2S} \text{ mm}$	$2.5\sqrt{S} \text{ mm}$ 昭和35年以前 は $1.5\sqrt{2S} \text{ mm}$ 昭和36年から 昭和39年まで は $2.0\sqrt{2S} \text{ mm}$	$2.5\sqrt{S} \text{ mm}$	$2.5\sqrt{S} \text{ mm}$
環閉合の制限	$1.5\sqrt{S} \text{ mm}$	$1.5\sqrt{S} \text{ mm}$	$2.0\sqrt{S} \text{ mm}$	$2.0\sqrt{S} \text{ mm}$	$2.0\sqrt{S} \text{ mm}$

2. 検測区域および期間

変動図 番号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キ 数	検 測 期 間
63-1	自 北海道 上川郡 清水町 B. M. 8133 至 " 釧路市 " 交 7606	B. M. 交 7606	152	自 昭和63年 8月 至 " 11月
63-2	自 青森県 青森市 B. M. 007-467 至 " " " 付 15	B. M. 付 15	26	自 昭和63年 5月 至 " "
	自 " " " 6122 至 " " " 準基 563	" "	6	自 " " 至 " "
63-3	自 青森県 八戸市 B. M. 準基 528 至 " " " 6956	B. M. 6956	18	自 昭和63年 9月 至 " "
63-4	自 宮城県 宮城郡 利府町 B. M. 5655 至 " 岩沼市 " 2168	B. M. 2168	40	自 昭和63年 8月 至 " 9月
	自 " 仙台市 " 交 2179 至 " " " 004-352	" "	1	自 " 8月 至 " 9月
63-5	自 茨城県 古河市 B. M. 2028 至 " 猿島郡 総和町 " 2027	B. M. 2028	41	自 昭和63年 11月 至 " 12月
	自 埼玉県 北葛飾郡 栗橋町 " 2025 至 茨城県 古河市 " 592	" "	20	自 " 11月 至 " 12月
63-6	自 東京都 千代田区 B. M. 甲 至 千葉県 船橋市 " 3825	B. M. 甲	162	自 昭和63年 11月 至 " 12月
63-7	自 東京都 千代田区 B. M. 甲 至 千葉県 千葉市 " 千葉県水準原点	B. M. 甲	82	自 昭和63年 11月 至 " 12月
63-8	自 東京都 千代田区 B. M. 甲 至 神奈川県 三浦市 " 5367-2	B. M. 甲	87	自 昭和63年 11月 至 平成元年 1月
	自 " 横浜市 " 基 25 至 " 藤沢市 " 交 36-1	" "	14	自 昭和63年 11月 至 平成元年 1月
63-9	I { 自 静岡県 熱海市 B. M. 交 52 至 神奈川県 三浦市 油壺験潮場固定点	B. M. 交 52	97	自 昭和63年 11月 至 " 12月
	自 " 足柄下郡 湯河原町 B. M. 49-1 至 " " 真鶴町 " 付 4307	" "	2	自 " 11月 至 " 12月
II { 自 静岡県 熱海市 " 交 52 至 " 伊東市 " 48-003-000	B. M. 交 52	22	自 " 10月 至 " 11月	
63-10	I { 自 神奈川県 小田原市 B. M. 43-1 至 静岡県 御殿場市 " 10093	B. M. 43-1	41	自 昭和63年 11月 至 " 12月
	II { 自 神奈川県 中郡 二宮町 " 42-1 至 静岡県 田方郡 函南町 " 54	" 42-1	68	自 " 11月 至 " 12月

変動図 番号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キロ数	検 測 期 間												
63-11	I { 自 東京都大島支庁大島町 B. M. 10210 至 " " " " 10235 自 " " " " 10232 至 " " " " 10234 自 " " " " 10210 至 " " " " 岡田検潮所 固定点	B. M. 10210	44	自 昭和63年 9月 至 " 10月 自 " " 至 " " 自 " " 至 " "												
					II { 自 東京都大島支庁大島町 B. M. 10232 至 " " " " 10234 自 " " " " 10232 至 " " " " 10234	B. M. 10232	4	自 平成元年 1月 至 " 2月 自 " 1月 至 " 2月								
									I { 自 静岡県沼津市 内浦検潮所球分体 至 " 伊東市 伊東験潮場固定点 自 " 田方郡中伊豆町 B. M.48-003-012 至 " 伊東市 " 48-003-000	B. M. 9400	47	自 昭和63年 6月 至 " 7月 自 " 6月 至 " 7月				
													II { 自 " 沼津市 " 9400 至 " 加茂郡河津町 " 9353	B. M. 9400	110	自 " 6月 至 " 7月 自 " 10月 至 " 11月
	I { 自 静岡県沼津市 B. M. 9400 至 " 田方郡修善寺町 " 48-136-012	B. M. 9400	72	自 昭和63年 5月 至 " 7月 自 " 5月 至 " 7月												
					II { 自 静岡県田方郡天城湯ヶ島町 #48-136-018 至 " " 土 肥 町 " 9387 自 " 賀茂郡西伊豆町 " 9378 至 " " " 田子験潮場固定点 自 " " 南伊豆町 B. M. 9364 至 " " " 南伊豆験潮所固定点	B. M. 9400	110	自 " 5月 至 " 7月 自 " 5月 至 " 7月 自 " 5月 至 " 7月								
									I { 自 静岡県静岡市 B. M. 128-1 至 " 沼津市 " 交 60	B. M. 交 60	71	自 昭和63年10月 至 " "				

変動図 番号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キロ数	検 測 期 間	
63-15	I { 自 静岡県周智郡森町 B. M. 5268 至 " 静岡市 " 128-1	B. M. 140-1	70	自 昭和63年 6月 至 " 7月	
	II { 自 静岡県藤枝市 " 132 至 " 榛原郡相良町 " 準基1354 自 " 焼津市 焼津験潮場固定点 至 " " B. M. 2569	B. M. 140-1 " "	44 2	自 " 6月 至 " 7月 自 " 6月 至 " 7月	
	III { 自 静岡県引佐郡三ヶ日町 B. M. 基 38 至 " 掛川市 " 交 141	B. M. 交 141	56	自 " 6月 至 " 7月	
	IV { 自 静岡県浜名郡舞阪町 舞阪験潮所附属 至 " 小笠郡浜岡町 B. M. 2597 水準点	B. M. 交 141	57	自 " 7月 至 " "	
	63-16	I { 自 静岡県掛川市 B. M. 140-1 至 " 榛原郡御前崎町 御前崎験潮所 自 " 小笠郡浜岡町 B. M. 旧 2595 固定点 至 " 榛原郡御前崎町 水管固定	B. M. 140-1 " "	35 8	自 昭和63年 4月 至 " 5月 自 " 4月 至 " 5月
		II { 自 " " 相良町 B. M. 2594 至 " " 御前崎町 御前崎験潮所標石 自 " 掛川市 B. M. 140-1 至 " 榛原郡相良町 " 準基1354	" " " " B. M. 140-1	11 30	自 " 4月 至 " 5月 自 " 7月 至 " "
		III { 自 " " 御前崎町 御前崎測候所水準 至 " " " 水管東補助点 標石 自 " 掛川市 B. M. 140-1 至 " 榛原郡御前崎町 御前崎験潮所 自 " " " 御前崎測候所水準 固定点 至 " " " 水管東補助点 標石	御前崎測候所水準標石 B. M. 140-1 御前崎測候所水準標石	2 35 2	自 " 7月 至 " " 自 " 10月 至 " 11月 自 " 10月 至 " 11月
		IV { 自 " 小笠郡 菊川町 B. M. 2602-1 至 " " 大東町 " 10333 自 " 掛川市 B. M. 140-1 至 " 榛原郡相良町 " 準基1354	B. M. 2602-1 B. M. 140-1	2 30	自 " 10月 至 " 11月 自 " 10月 至 " "
自 " " 御前崎町 御前崎測候所水準 至 " " " 水管東補助点 標石		御前崎測候所水準標石	2	自 平成元年 1月 至 " "	
63-17		自 愛知県岡崎市 至 静岡県引佐郡三ヶ日町	B. M. 167 B. M. 基 38	56	自 昭和63年 9月 至 " 10月
63-18		自 新潟県新潟市 B. M. 4420 至 " 新津市 " II 2163	B. M. 4420	30	自 昭和63年 8月 至 " 9月

変動図 番号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キ 数	検 測 期 間		
63-19	自 福井県坂井郡金津町 B. M. 基 15	B. M. 基 15	40	自 昭和63年 9月		
	至 " 鯖江市 " 910-1			至 " 10月		
	自 " 福井市 " 3249		8	自 " 9月		
	至 " " " 交5258			至 " 10月		
63-20	I {	B. M. 付 18	104	自 愛知県常滑市 B. M. 付 18		
				至 岐阜県不破郡垂井町 " 準基 191-2	至 " 11月	
				自 愛知県名古屋市 " 交 174-1	24	自 " 10月
				至 " 海部郡弥富町 " 1471		至 " 11月
				自 岐阜県羽島郡笠松町 " 184	9	自 " 10月
				至 " 羽島市 " 4685		至 " 11月
	自 愛知県名古屋市 " 交 172-1		5	自 " 10月		
	至 " 豊明市 " 基 39			至 " 11月		
	II {		B. M. 準基 191-2	104	自 岐阜県不破郡垂井町 B. M. 準基 191-2	自 昭和63年 10月
					至 三重県鈴鹿市 " 1453	至 " 11月
					自 岐阜県大垣市 " 4674	自 " 10月
					至 " 養老郡養老町 " 仮 4676	至 " 11月
63-21	自 滋賀県大津市 B. M. 基 20	B. M. 基 20	82	自 昭和63年 11月		
至 福井県遠敷郡上中町 " 交 1339	至 " " "	至 " " "				
63-22	I {	B. M. 基 20	96	自 滋賀県大津市 B. M. 基 20		
				至 兵庫県西宮市 " 交 460	自 平成元年 1月	
				自 大阪府茨木市 " 226	自 " 2月	
				至 " " " 基 21	自 昭和63年 10月	
				自 京都府京都市 " 交 216	自 " " "	
	至 " " " 1296		自 平成元年 1月			
	II {		B. M. 交 229	57	自 大阪府大阪市 B. M. 交 229	自 昭和63年 9月
					至 " 泉南郡阪南町 " 264	至 " 11月
					自 " 堺市 " 交 246	自 " 9月
					至 " 柏原市 " 国分原標	至 " 11月
自 兵庫県養父郡八鹿町 B. M. 交 1164		B. M. 交 1164			93	自 昭和63年 5月
I {	" 基 11	" " "	至 京都府宮津市 " 基 11	至 " 7月		
			自 " " " " "	自 " 5月		
II {	" 交 1339	" " "	至 福井県遠敷郡上中町 " 交 1339	至 " 7月		
			自 兵庫県養父郡八鹿町 B. M. 交 1164	B. M. 交 1164	41	自 昭和63年 7月
I {	" 交 1256	" 交 1256	至 京都府福知山市 " 交 1256	自 " 9月		
			自 " " " " "	自 " 10月		
II {	" " "	" 交 1256	自 " " " " "	自 " 9月		
			至 " 京都市 " 1296	至 " 10月		

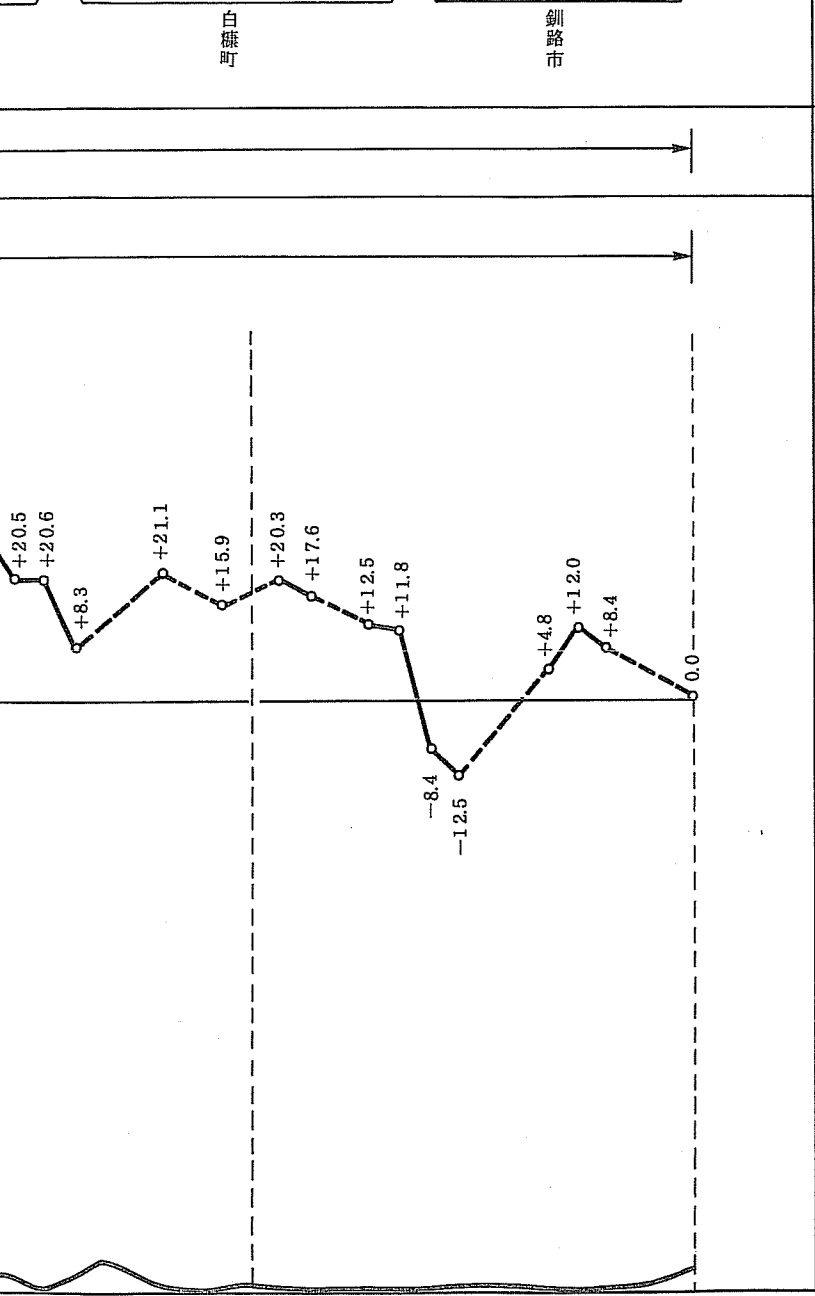
変動図 番号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キ口数	検 測 期 間
63-25	自 兵庫県美方郡温泉町 B. M. 1140 至 // 養父郡八鹿町 // 交1164	B. M. 1140	48	自 昭和63年 7月 至 // //
63-26	自 兵庫県姫路市 B. M. 基 23 至 // 朝来郡和田山町 // 交1170	B. M. 基 23	74	自 昭和63年 9月 至 // //
63-27	自 和歌山県海南市 B. M. 4882 至 奈良県五条市 // 基 56	B. M. 基 56	70	自 平成元年 2月 至 // 3月
63-28	自 広島県広島市 B. M. 1669 至 // 尾道市 // 1622	B. M. 交 1669	97	自 昭和63年 6月 至 // 7月 自 // 10月 至 // 11月 自 平成元年 1月 至 // 2月
63-29	自 山口県徳山市 B. M. 交 1713 至 広島県広島市 // 交 1669 自 // // // // 至 // // // 交 2357	B. M. 交 1669 // //	127 19	自 昭和63年 6月 至 // 7月 自 // 6月 至 // //
63-30	自 福岡県築上郡椎田町 B. M. 準基 2208 至 大分県大分市 // 交 1935	B. M. 準基 2208	97	自 平成元年 1月 至 // 2月 自 昭和63年 7月 至 // //
63-31	自 福岡県久留米市 B. M. 交 1836 至 大分県大分市 // 交 1935	B. M. 交 1836	137	自 昭和63年 6月 至 // 7月
63-32	自 長崎県諫早市 B. M. 交 3303 至 福岡県久留米市 // 交 1836 自 佐賀県佐賀市 // 3346 至 // 佐賀郡大和町 // 佐賀県基盤水準点	B. M. 交 1836 // 3346	120 11	自 昭和63年 11月 至 平成元年 1月 自 昭和63年 11月 至 平成元年 1月
63-33	自 福岡県久留米市 B. M. 交 1836 至 熊本県熊本市 // 交 1873 自 // // // // 至 // 下益城郡松崎町 // 準基 2331	B. M. 交 1836 // 交 1873 // 交 1873	75 20	自 昭和 63年 6月 至 // 7月 自 // 6月 至 // 7月
63-34	自 熊本県熊本市 B. M. 交 1873 至 大分県大分市 // 交 1931	B. M. 交 1873	125	自 昭和63年 6月 至 // 8月
63-35	自 大分県大分市 B. M. 交 1935 至 // 南海部郡直川村 // 交 2602	B. M. 交 1935	74	自 昭和63年 6月 至 // 7月

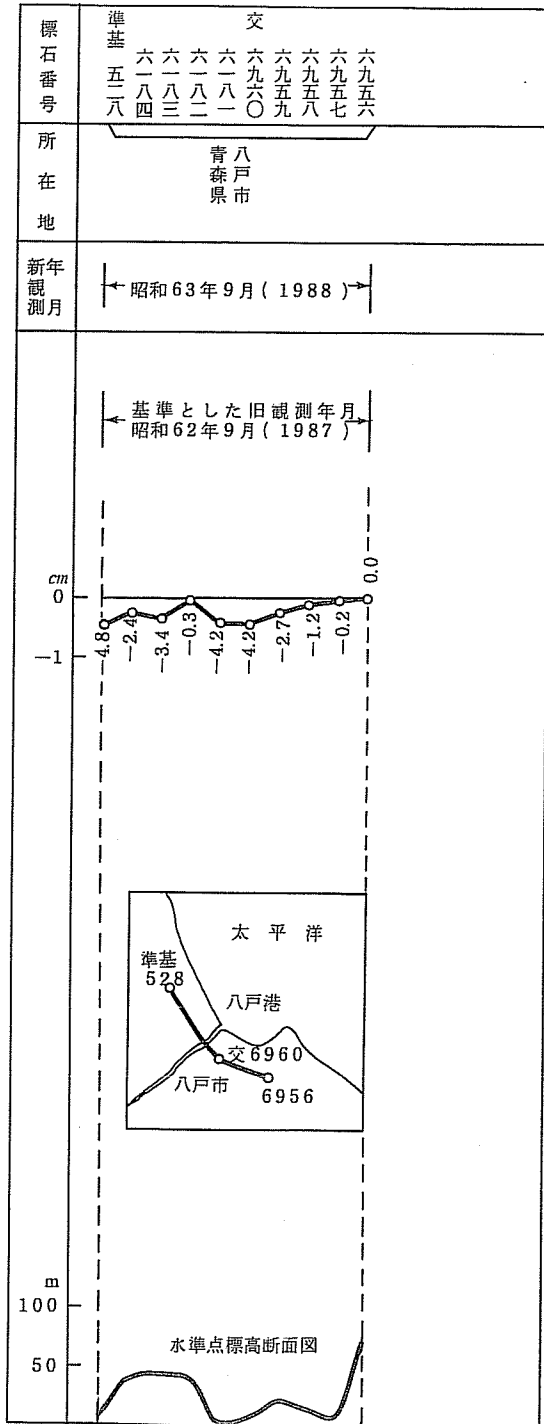
変動区 番 号	検 測 区 間	不動とした水準点番号	キロ数	検 測 期 間
63-36	自 熊本県熊本市 B. M. 交 1873 至 宮崎県延岡市 " 交 2635	B. M. 交 1873	155	自 昭和63年 6 月 至 " 7 月
63-37	自 長崎県南高来郡口之津町 B. M. 4306 至 " 諫早市 " 交 3303	B. M. 4306	83	自 昭和63年 12 月 至 平成元年 2 月
63-38	自 沖縄県名護市 B. M. 9666 至 " " " 9668	B. M. 9666	57	自 昭和63年 5 月 至 " 6 月

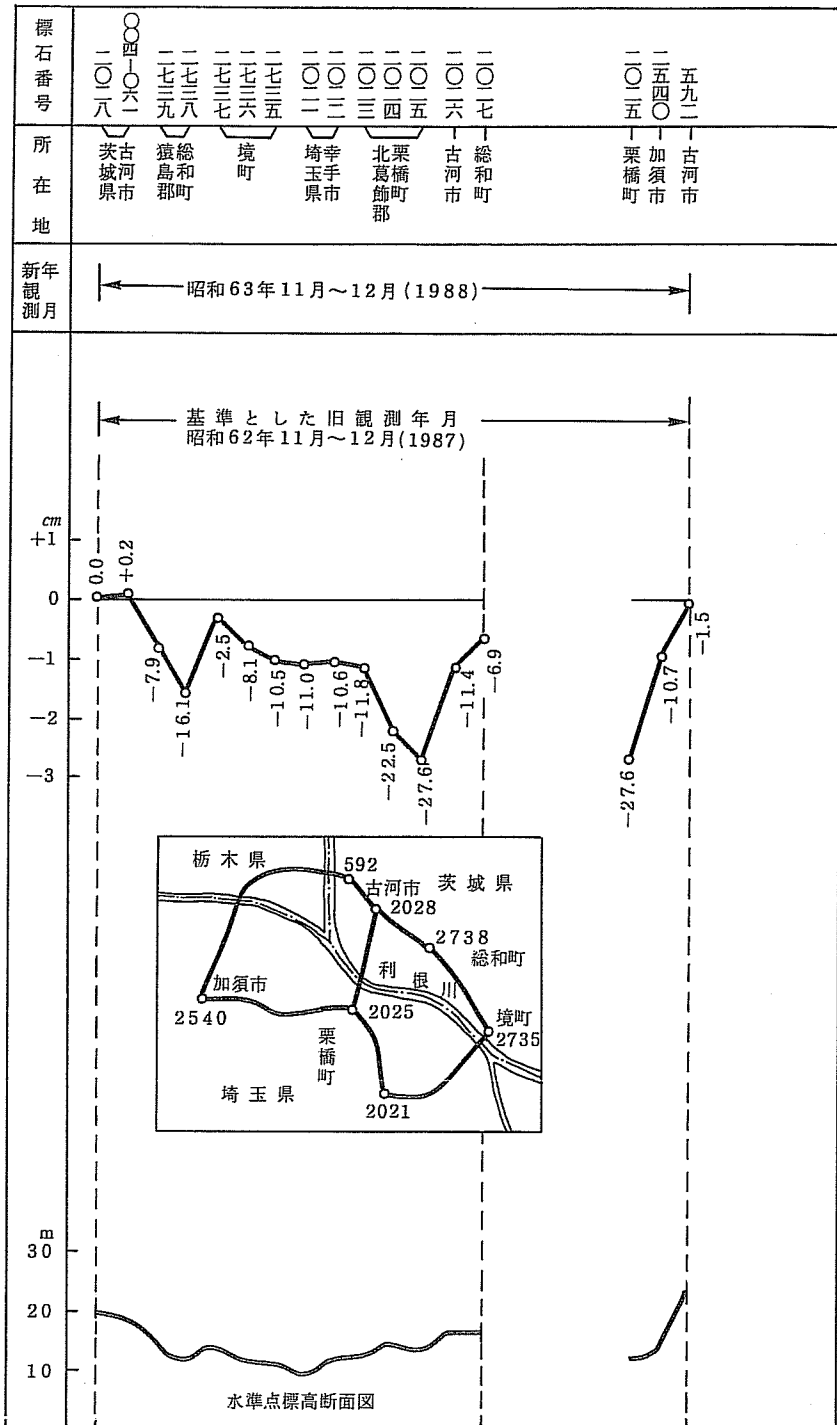
3. 水準点変動図の説明

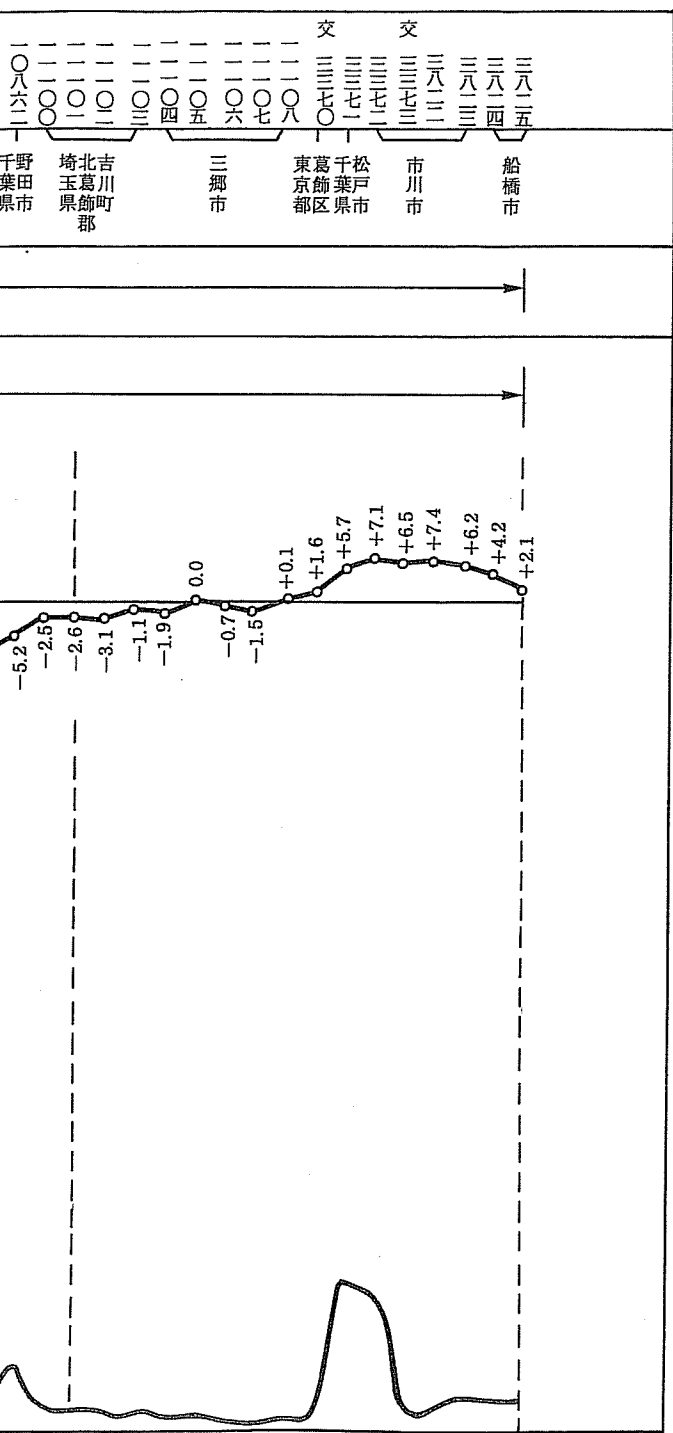
- (1) 変動量はすべて水準点間の新観測比高から、旧観測比高を減じた値を、仮不動点を基準にして累加したものである。
- (2) 変動図中、再設、傾斜改埋等のため比較不能のものについては、点線で示し、それらが図の両端にあるときは空白とした。
- (3) 昭和39年度から、建設省道路局長と国土地理院長との覚書により、道路管理者の設けた地点標の1Km毎に、併設した一等水準点（道路水準点）には、001 - 181のような番号をつけている。

七五八六	七五八七	七五八八	七五九〇	七五九一	七五九二	七五九三	七五九四	七五九五	七五九六	七五九七	七五九八	七五九九	七六〇〇	七六〇一	七六〇二	七六〇三	七六〇四	七六〇五	七六〇六	
			準基 一一二一			準基 一一二〇						準基 一一二七			準基 一一二四			交 基 八〇		
白糠町										釧路市										







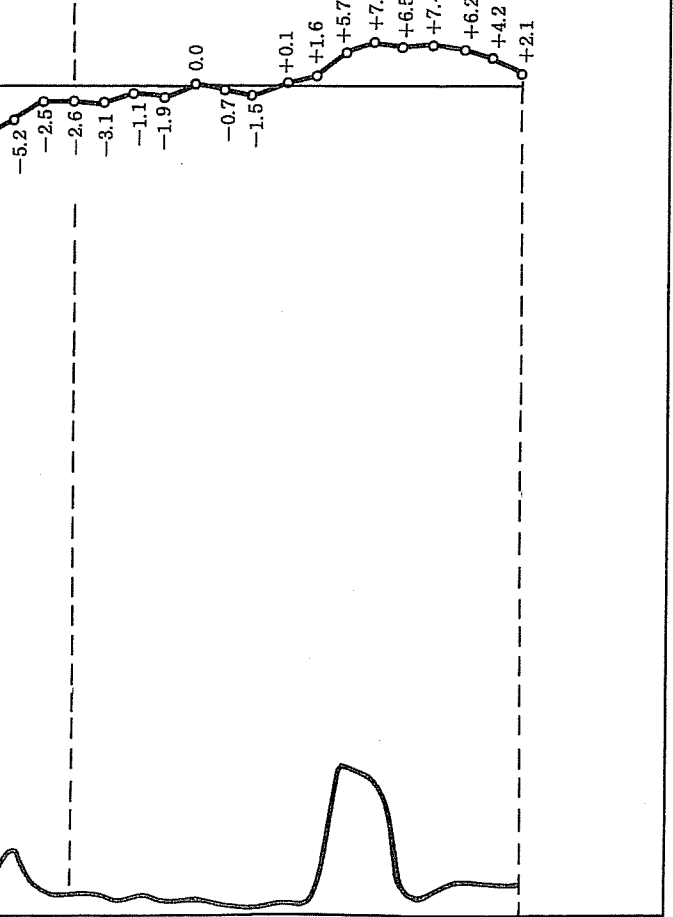


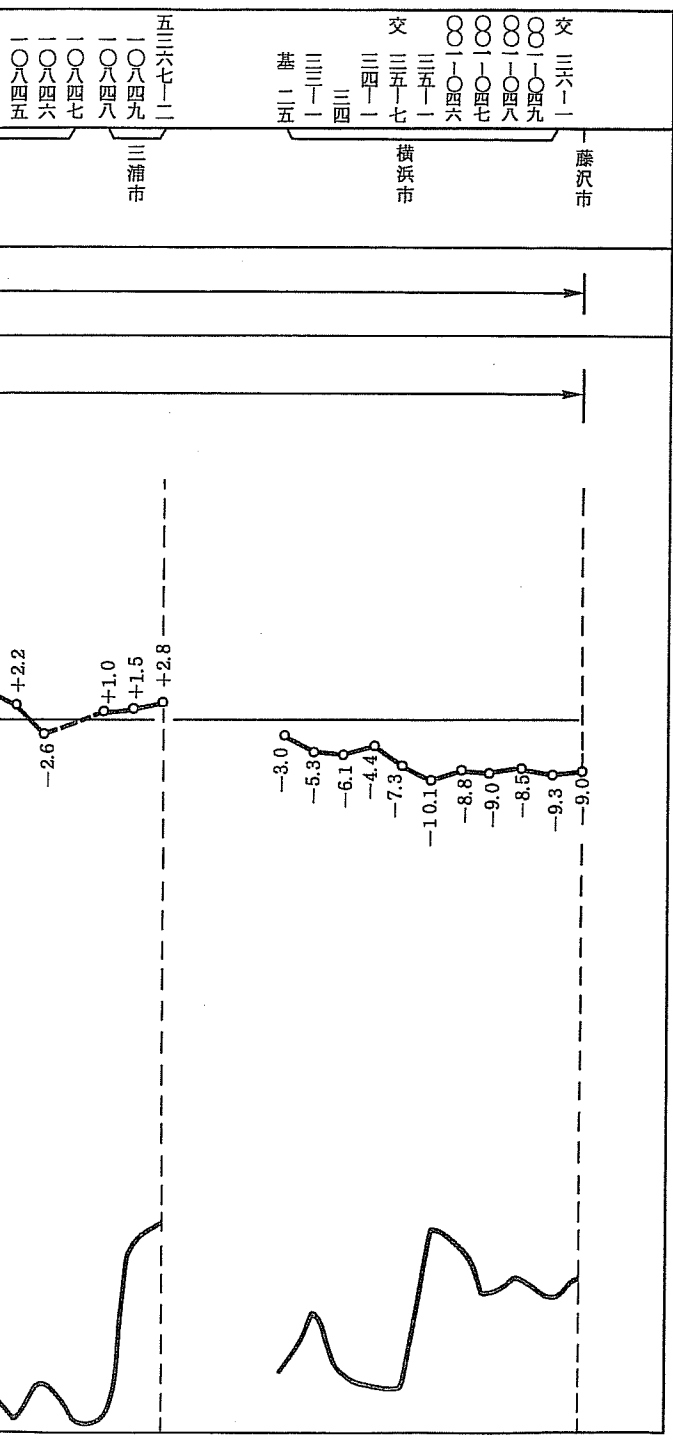
一〇八六二
 一〇〇〇
 一〇〇一
 一〇〇二
 一〇〇三
 一〇〇四
 一〇〇五
 一〇〇六
 一〇〇七
 一〇〇八
 交
 三三七〇
 三三七一
 三三七二
 三三七三
 交
 三八二二
 三八二三
 三八二四
 三八二五

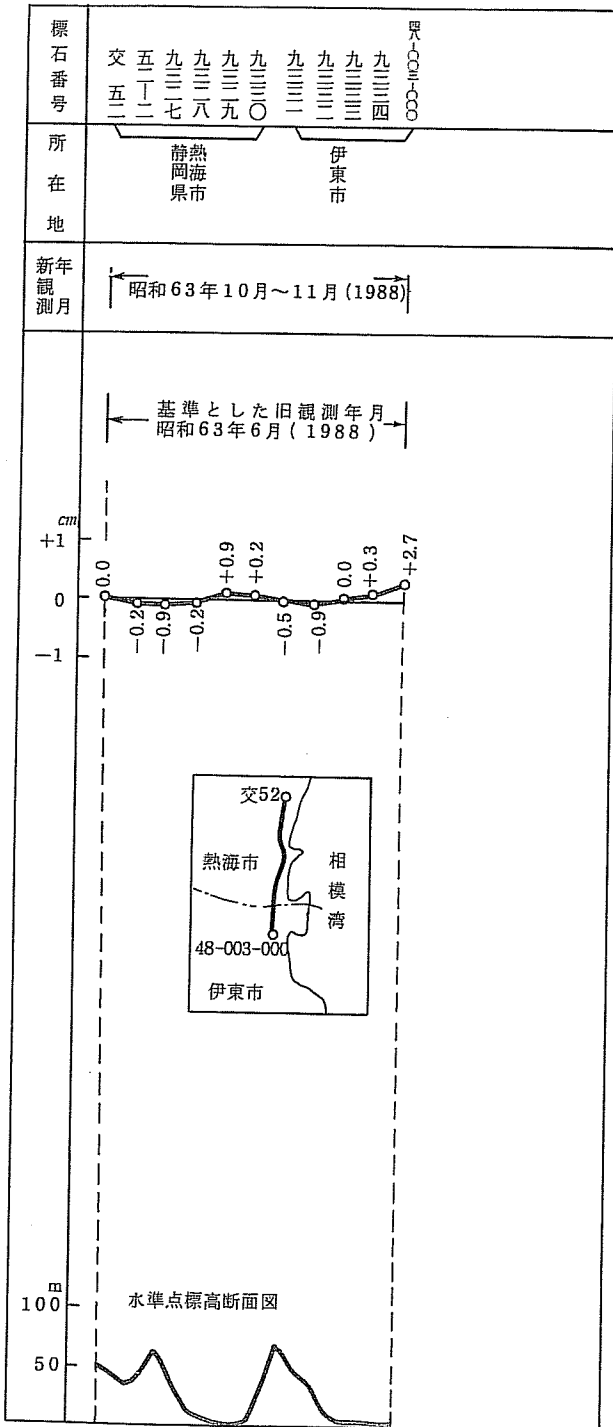
千葉県
 野田
 埼玉
 北葛
 川町
 三郷市
 東京都
 葛飾区
 千葉市
 松戸市
 市川市
 船橋市

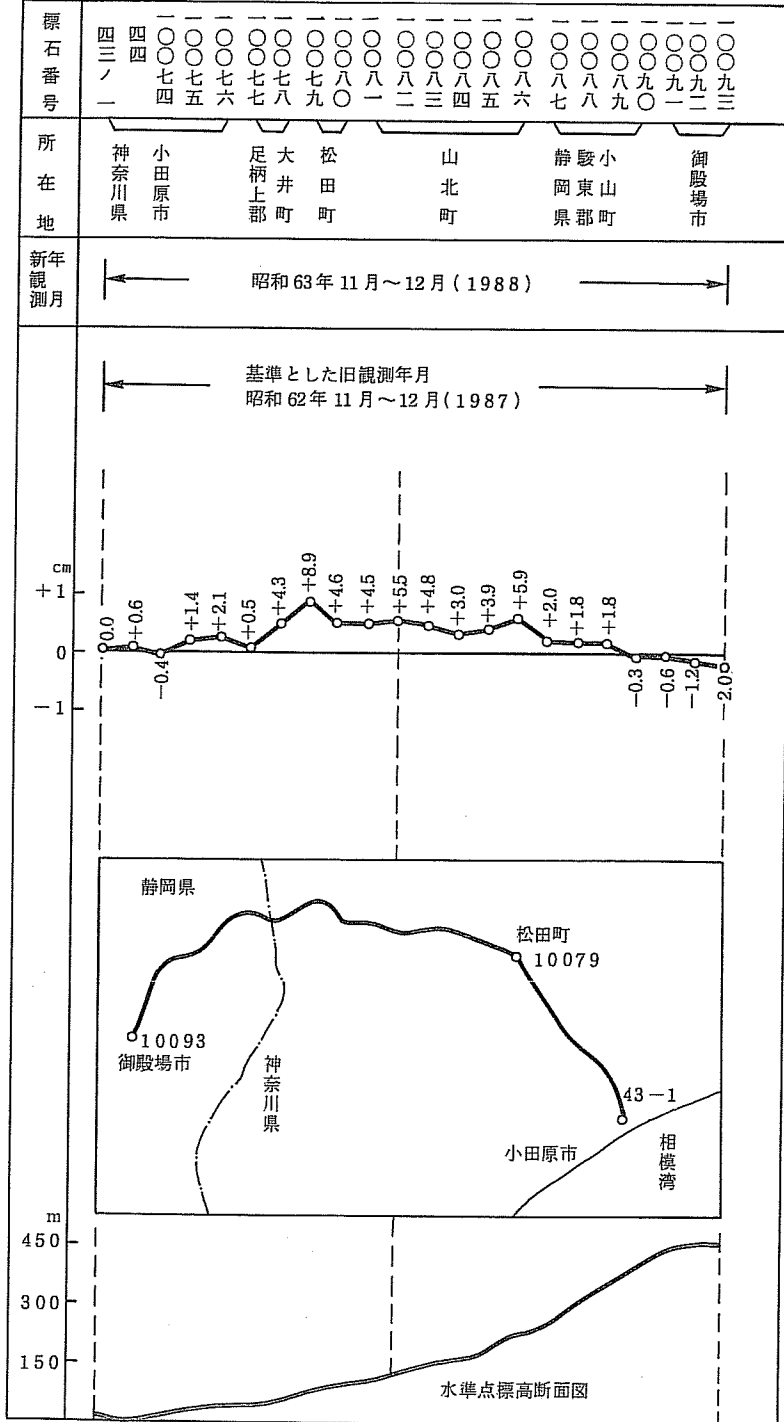
→

→



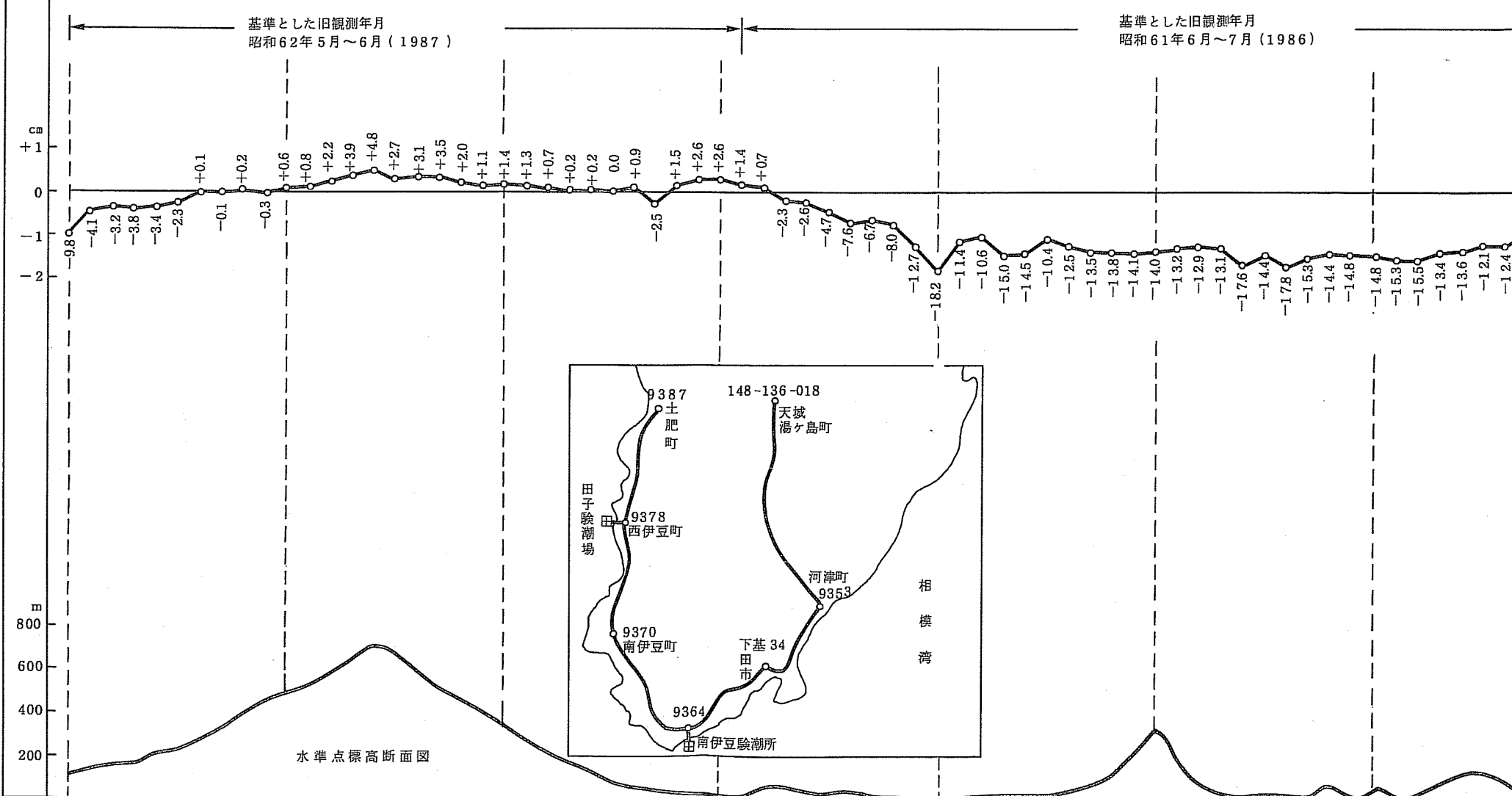






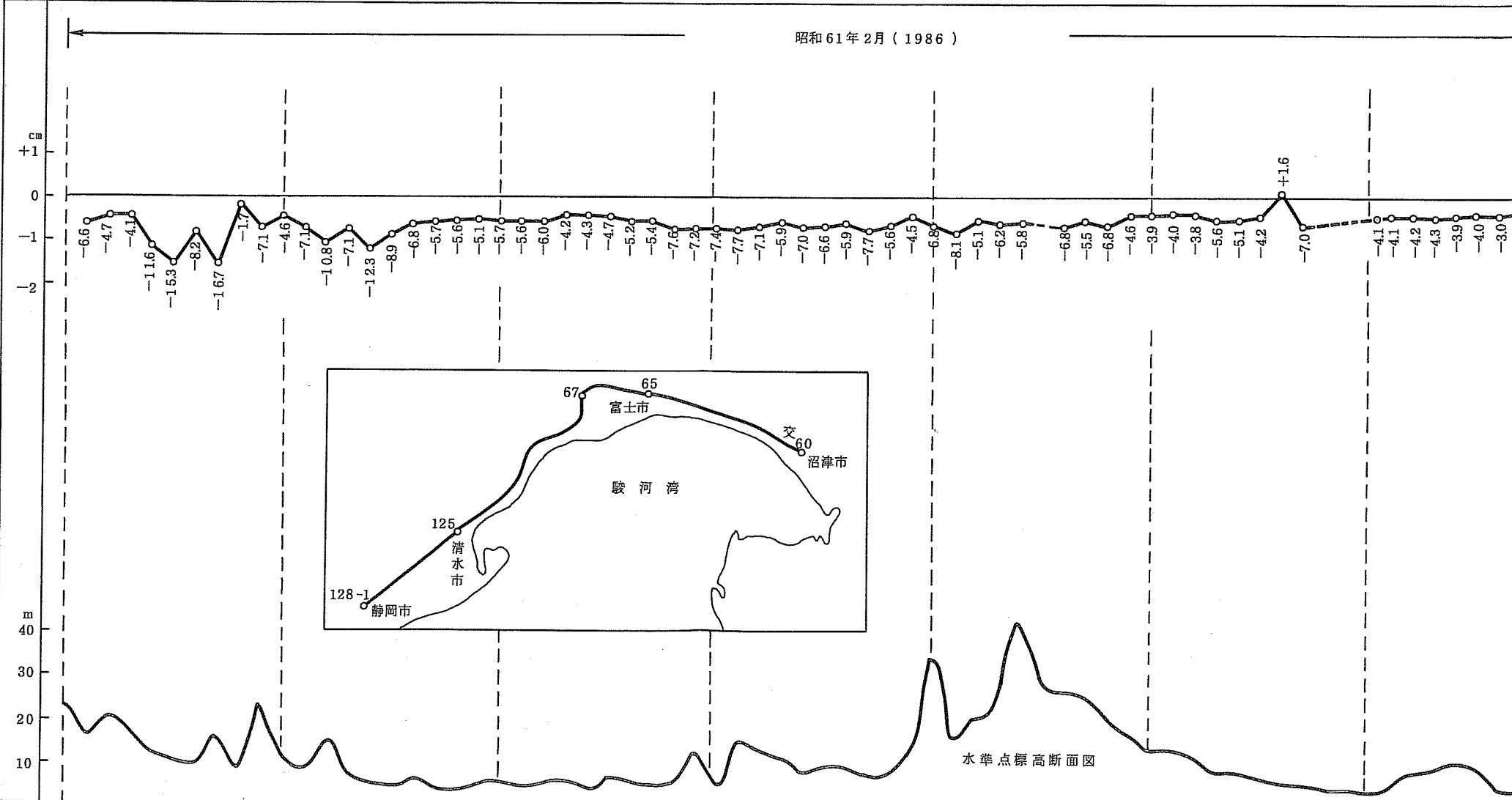
標石番号	931360	931361	931362	931363	931364	931365	931366	931367	931368	931369	931370	931371	931372	931373	931374	931375	931376	931377	931378	931379	931380	931381	931382	931383	931384	931385				
所在地	静岡県 田方郡 天城湯ヶ島町												賀茂郡 河津町					下田市			南伊豆町		松崎町		西伊豆町		賀茂村		田方郡	

新年観測月: 昭和63年5月~7月(1988)



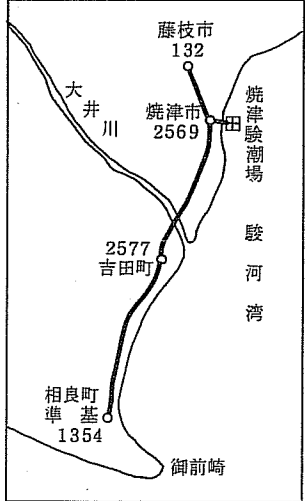
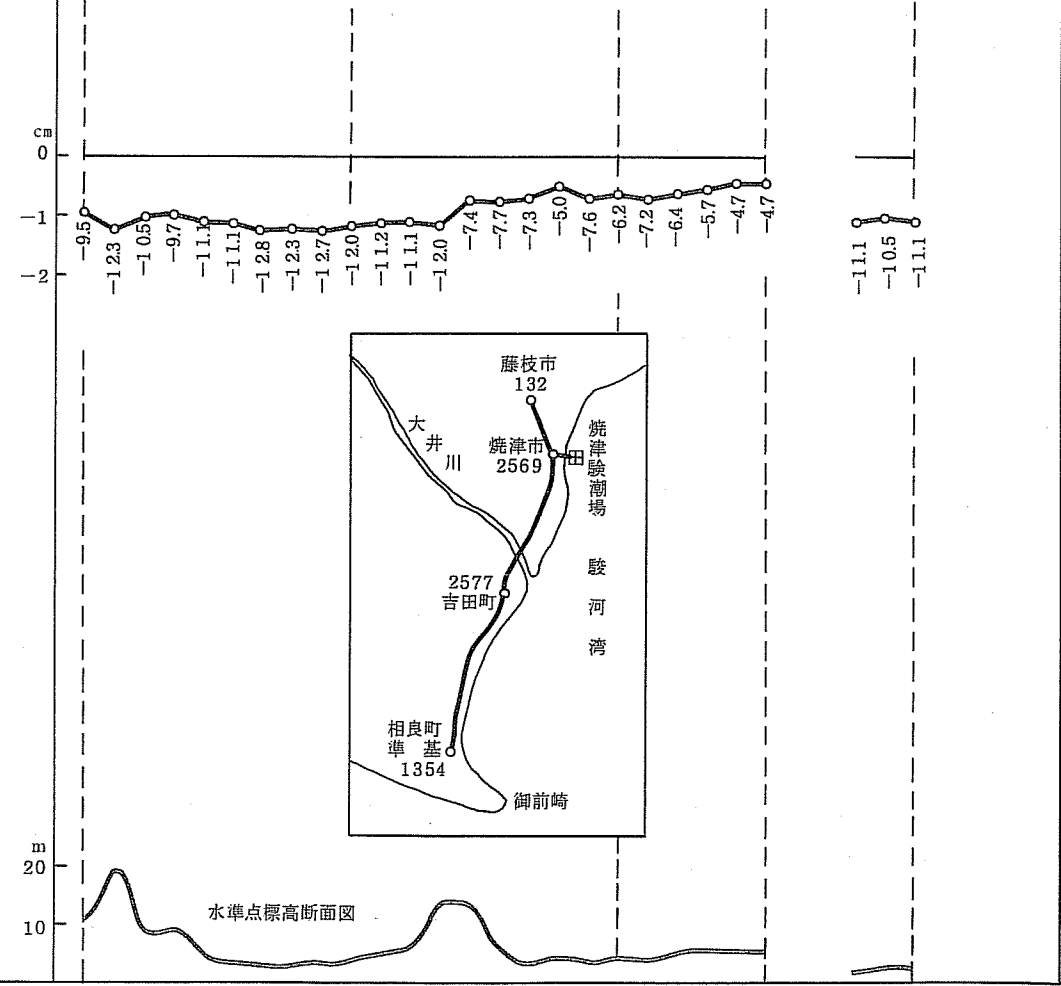
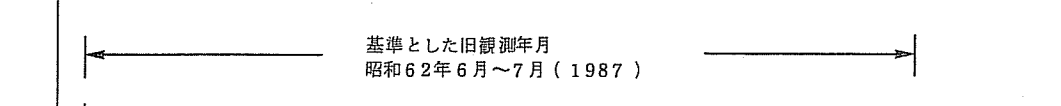
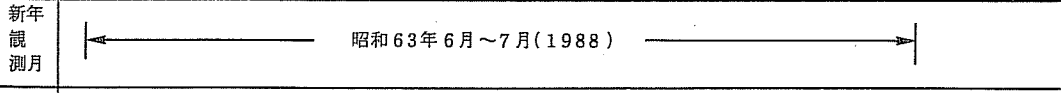
標石番号	二二八ノ一 〇〇一八二 一一八 一一七 〇〇一七 〇〇一七 一一六ノ一 〇〇一七五 一一六 〇〇一七四 〇〇一七三 一一五ノ一 〇〇一七二 〇〇一七一 一一五 〇〇一七〇 一一四ノ一 〇〇一六八 〇〇一六七 一一四 〇〇一六六 〇〇一六五 交七〇ノ一 〇〇一六三 〇〇一六二 〇〇一六一 六九ノ一 〇〇一六〇 六九 〇〇一五八 六八ノ一 〇〇一五五 〇〇一五四 〇〇一五三 〇〇一五二 六七 〇〇一五一 六六ノ一 〇〇一四九 〇〇一四八 六六 〇〇一四七 〇〇一四六 〇〇一四五 〇〇一四四 〇〇一四三 〇〇一四二 〇〇一四一 〇〇一四〇 六四 〇〇一三九 〇〇一三八 〇〇一三七 〇〇一三六 〇〇一三五 〇〇一三四 〇〇一三三 〇〇一三二 〇〇一三一 〇〇一三〇 六二ノ一 〇〇一二九 〇〇一二八 〇〇一二七 〇〇一二六 〇〇一二五 〇〇一二四 〇〇一二三 〇〇一二二 〇〇一二一 〇〇一二〇 〇〇一一九 〇〇一一八 〇〇一一七 〇〇一一六 〇〇一一五 〇〇一一四 〇〇一一三 〇〇一一二 〇〇一一一 〇〇一一〇 〇〇一〇九 〇〇一〇八 〇〇一〇七 〇〇一〇六 〇〇一〇五 〇〇一〇四 〇〇一〇三 〇〇一〇二 〇〇一〇一 〇〇一〇〇 九九ノ一 九八ノ一 九七ノ一 九六ノ一 九五ノ一 九四ノ一 九三ノ一 九二ノ一 九一ノ一 九〇ノ一 八九ノ一 八八ノ一 八七ノ一 八六ノ一 八五ノ一 八四ノ一 八三ノ一 八二ノ一 八一ノ一 八〇ノ一 七九ノ一 七八ノ一 七七ノ一 七六ノ一 七五ノ一 七四ノ一 七三ノ一 七二ノ一 七一ノ一 七〇ノ一 六九ノ一 六八ノ一 六七ノ一 六六ノ一 六五ノ一 六四ノ一 六三ノ一 六二ノ一 六一ノ一 六〇ノ一 五九ノ一 五八ノ一 五七ノ一 五六ノ一 五五ノ一 五四ノ一 五三ノ一 五二ノ一 五一ノ一 五〇ノ一 四九ノ一 四八ノ一 四七ノ一 四六ノ一 四五ノ一 四四ノ一 四三ノ一 四二ノ一 四一ノ一 四〇ノ一 三九ノ一 三八ノ一 三七ノ一 三六ノ一 三五ノ一 三四ノ一 三三ノ一 三二ノ一 三一ノ一 三〇ノ一 二九ノ一 二八ノ一 二七ノ一 二六ノ一 二五ノ一 二四ノ一 二三ノ一 二二ノ一 二一ノ一 二〇ノ一 一九ノ一 一八ノ一 一七ノ一 一六ノ一 一五ノ一 一四ノ一 一三ノ一 一二ノ一 一一ノ一 一〇ノ一 九ノ一 八ノ一 七ノ一 六ノ一 五ノ一 四ノ一 三ノ一 二ノ一 一ノ一 〇ノ一 一九八〇 一九七九 一九七八 一九七七 一九七六 一九七五 一九七四 一九七三 一九七二 一九七一 一九七〇 一九六九 一九六八 一九六七 一九六六 一九六五 一九六四 一九六三 一九六二 一九六一 一九六〇 一九五九 一九五八 一九五七 一九五六 一九五五 一九五四 一九五三 一九五二 一九五一 一九五〇 一九四九 一九四八 一九四七 一九四六 一九四五 一九四四 一九四三 一九四二 一九四一 一九四〇 一九三九 一九三八 一九三七 一九三六 一九三五 一九三四 一九三三 一九三二 一九三一 一九三〇 一九二九 一九二八 一九二七 一九二六 一九二五 一九二四 一九二三 一九二二 一九二一 一九二〇 一九一九 一九一八 一九一七 一九一六 一九一五 一九一四 一九一三 一九一二 一九一一 一九一〇 一九〇九 一九〇八 一九〇七 一九〇六 一九〇五 一九〇四 一九〇三 一九〇二 一九〇一 一九〇〇 一九九九 一九九八 一九九七 一九九六 一九九五 一九九四 一九九三 一九九二 一九九一 一九九〇 一九八九 一九八八 一九八七 一九八六 一九八五 一九八四 一九八三 一九八二 一九八一 一九八〇
所在地	静岡市 静岡市 清水市 由比町 鹿原郡 蒲原町 富士川町 富士市

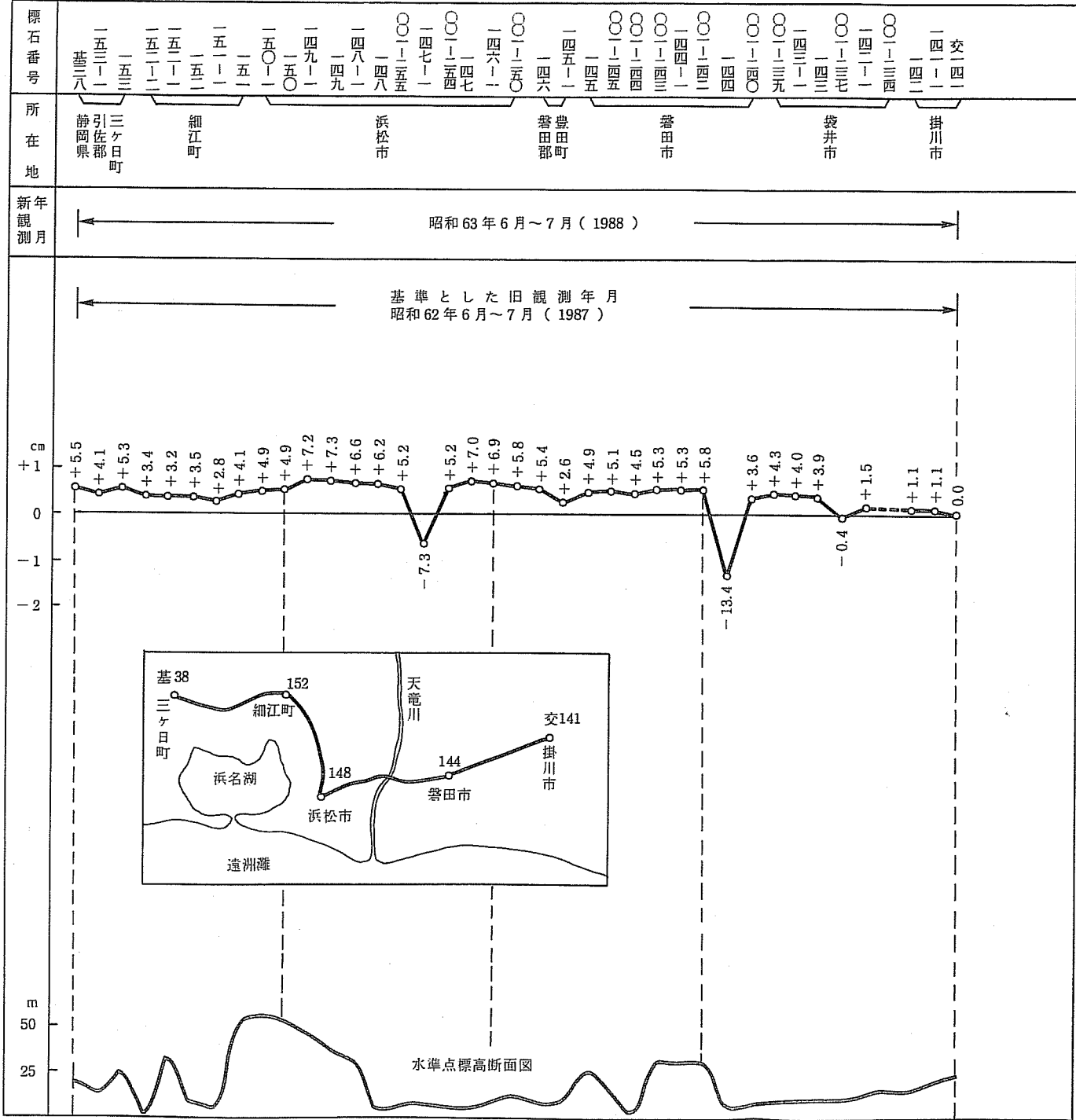
新年観測月
 昭和63年10月(1988)
 昭和61年2月(1986)

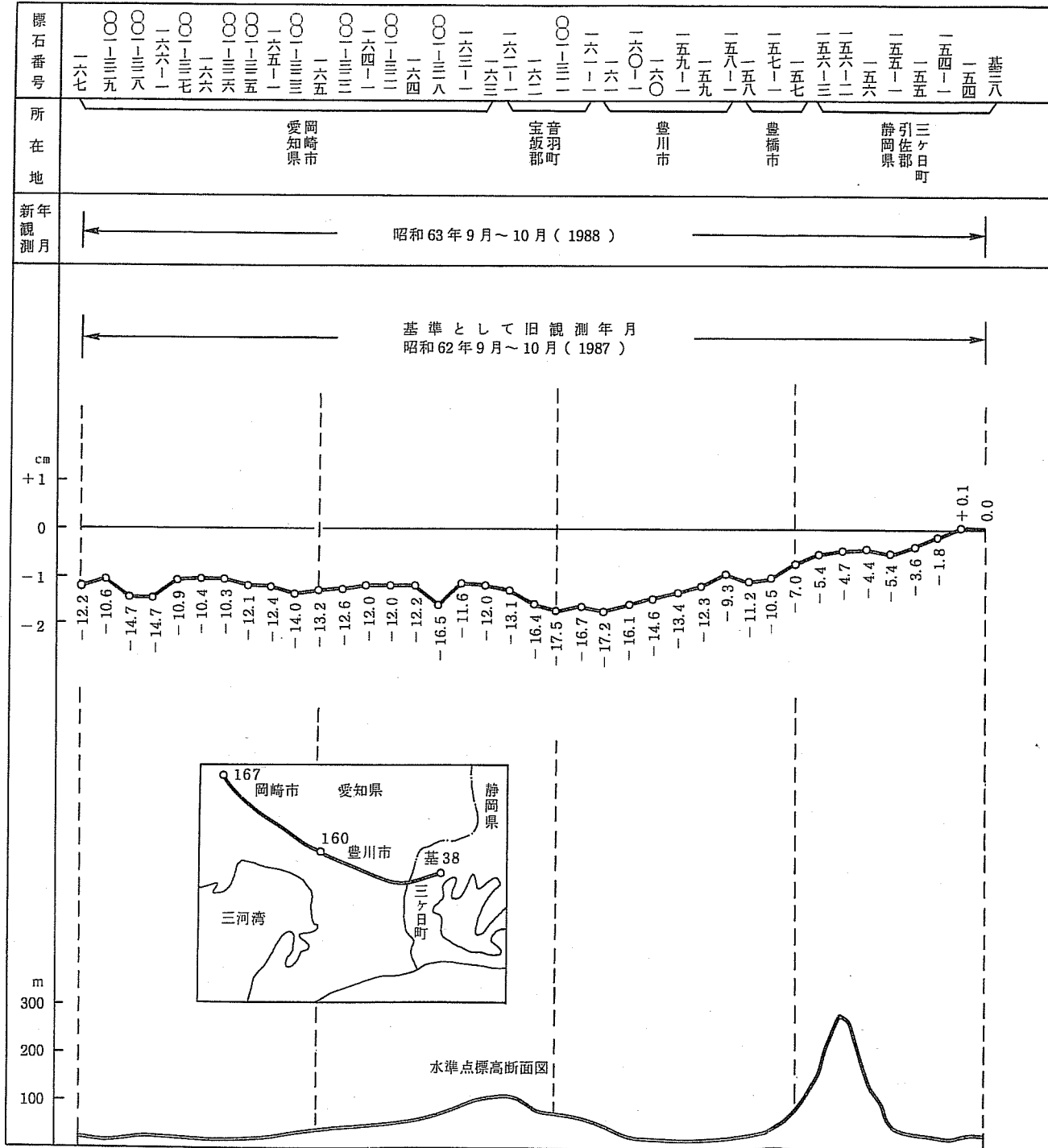


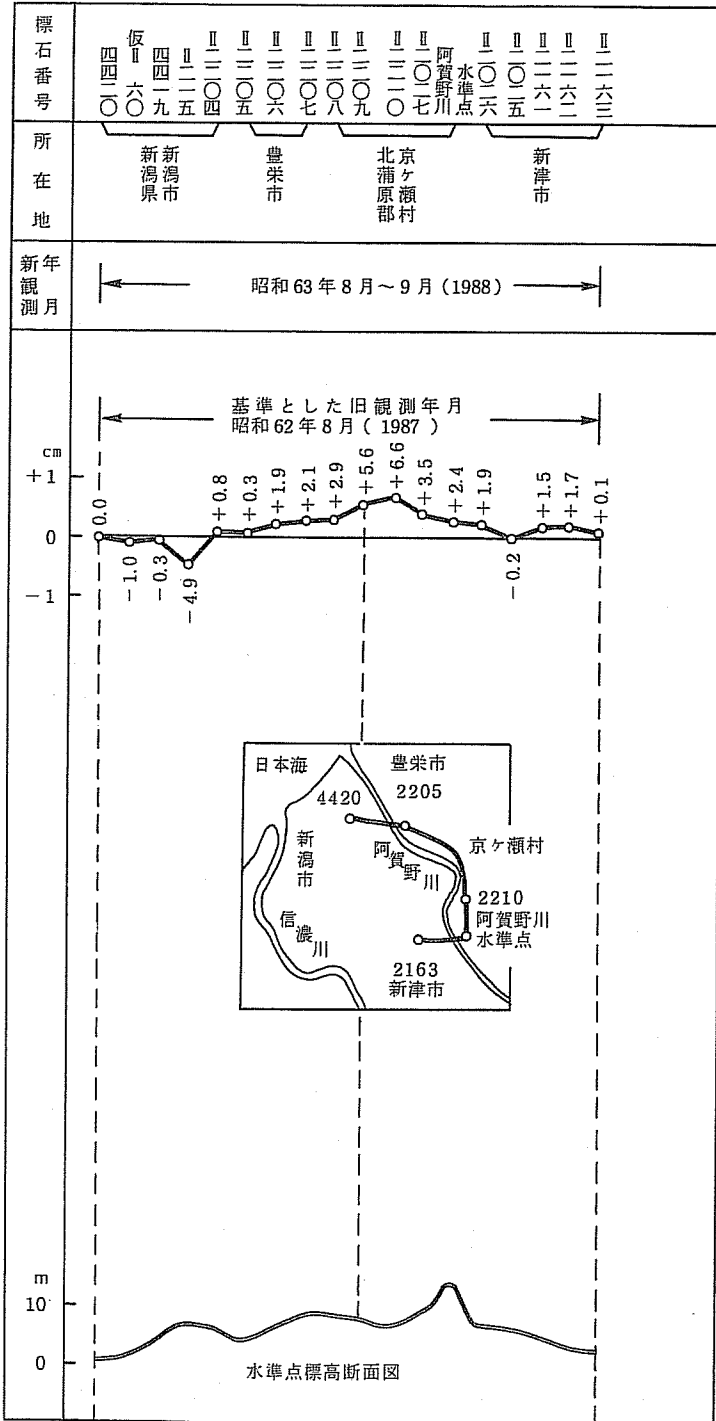
標石番号	新旧	新旧	標準
	二六八二 二六八三 二六八四 二六八九 二五七〇 二五七一 二五七二 二五七三 二五七四 二五七五 二五七六 二五七七 二五七八 二五七九 二五八〇 二五八一 二五八二 二五八三 二五八四 二五八五 二五八六 二五八七 二五八八 二五八九 二五九〇 二五九一 二五九二 二五九三 二五九四	二五七三 二五七四 二五七五 二五七六 二五七七 二五七八 二五七九 二五八〇 二五八一 二五八二 二五八三 二五八四 二五八五 二五八六 二五八七 二五八八 二五八九 二五九〇 二五九一 二五九二 二五九三 二五九四	二五六九 附三 二五七〇

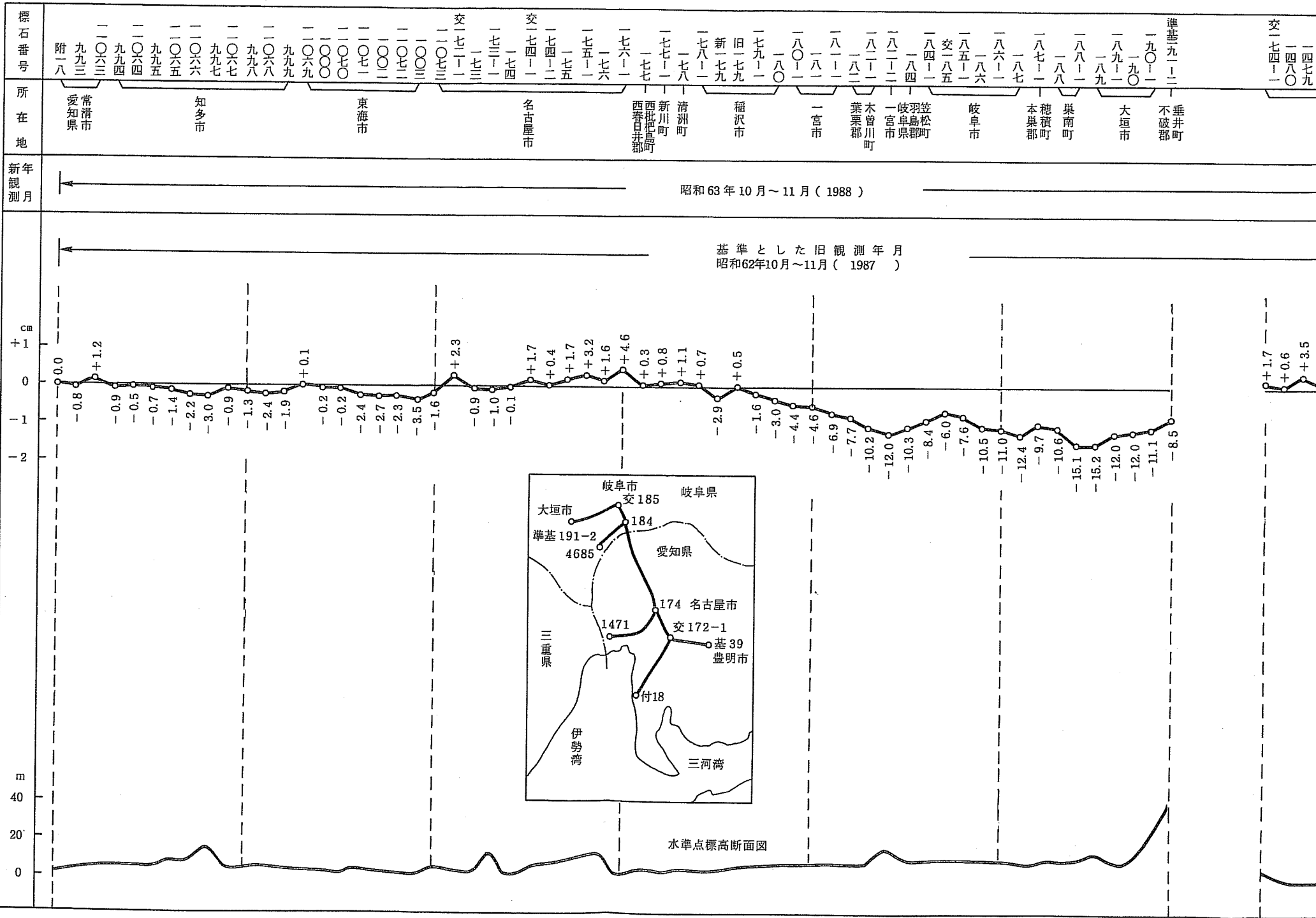
所在地	静岡県藤枝市 岡枝太郎 郡市郡阿	焼津市	志太郡 大井川町	榛原郡 吉田町	榛原町	相良町	焼津市
-----	------------------------	-----	-------------	------------	-----	-----	-----











〇
 〇〇
 〇〇〇
 一四三八
 一四五七
 〇
 〇〇
 〇〇〇
 一四五六
 一四五六
 〇
 〇〇
 〇〇〇
 一四五五
 一四五五
 〇
 〇〇
 〇〇〇
 一四五四
 一四五三

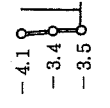
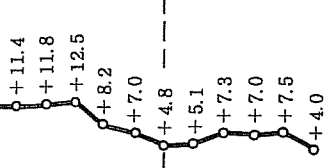
飯四六七六
 四六七五
 四六七四
 養老町
 大垣市
 岐阜県

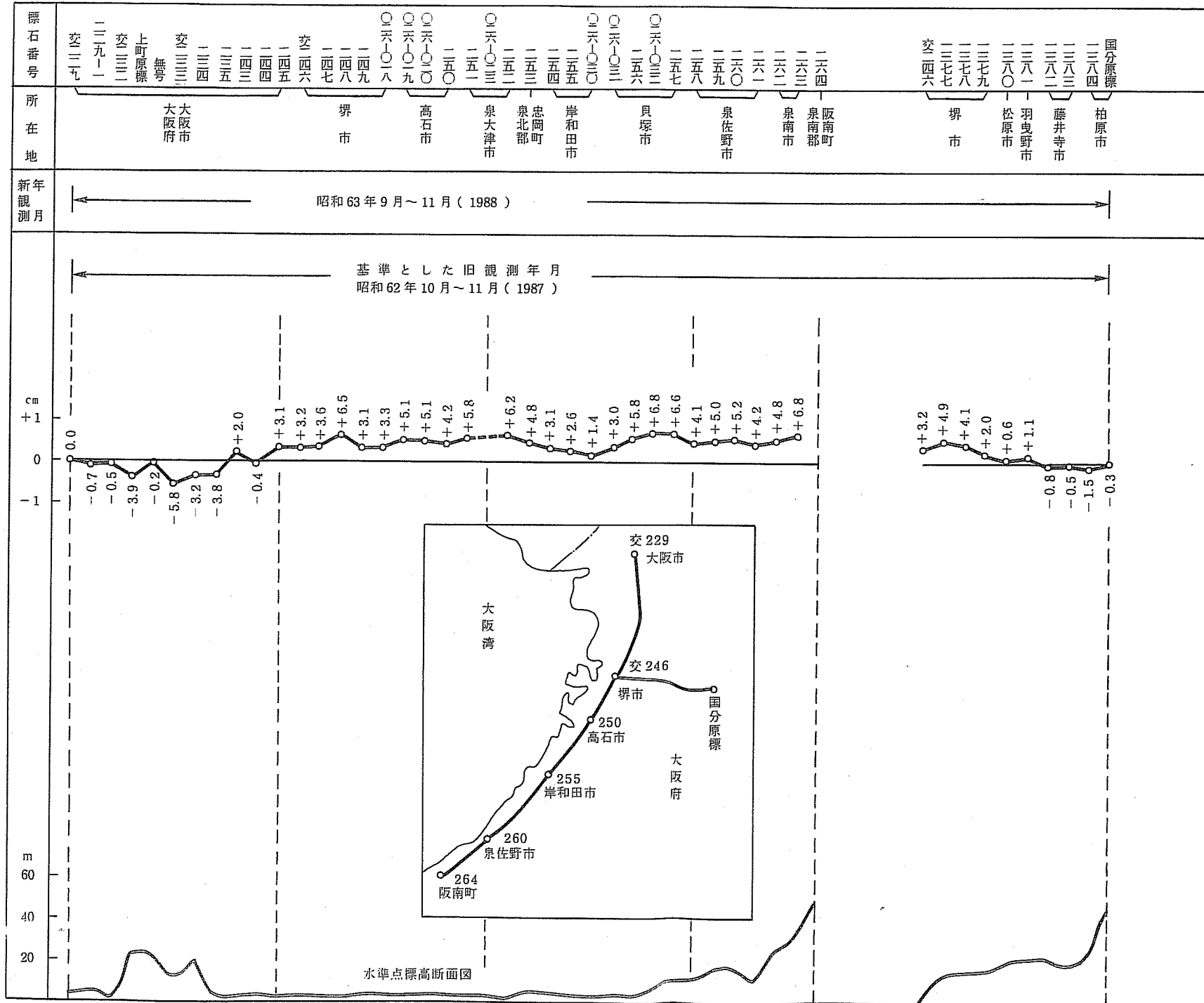
鈴鹿市

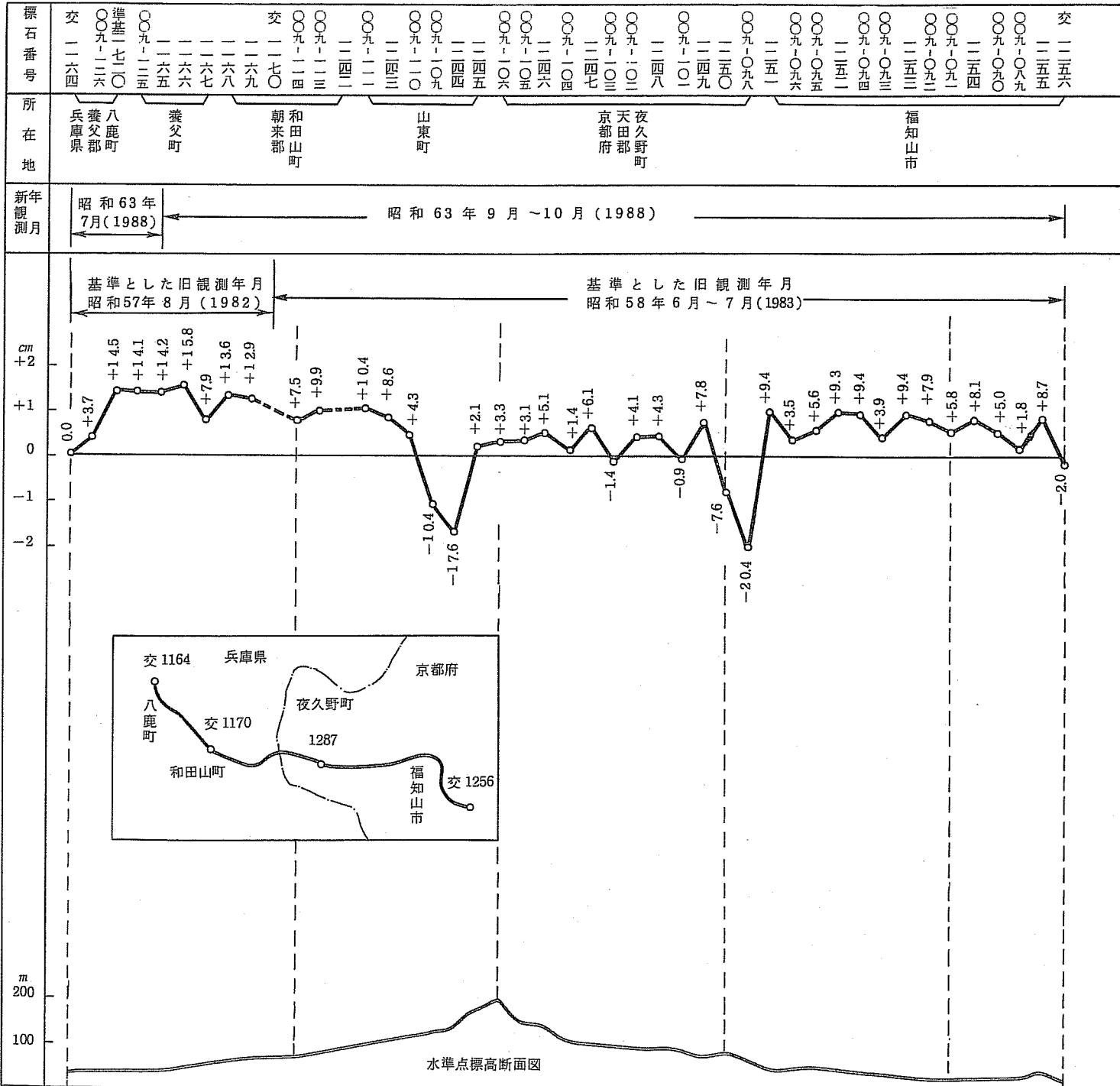


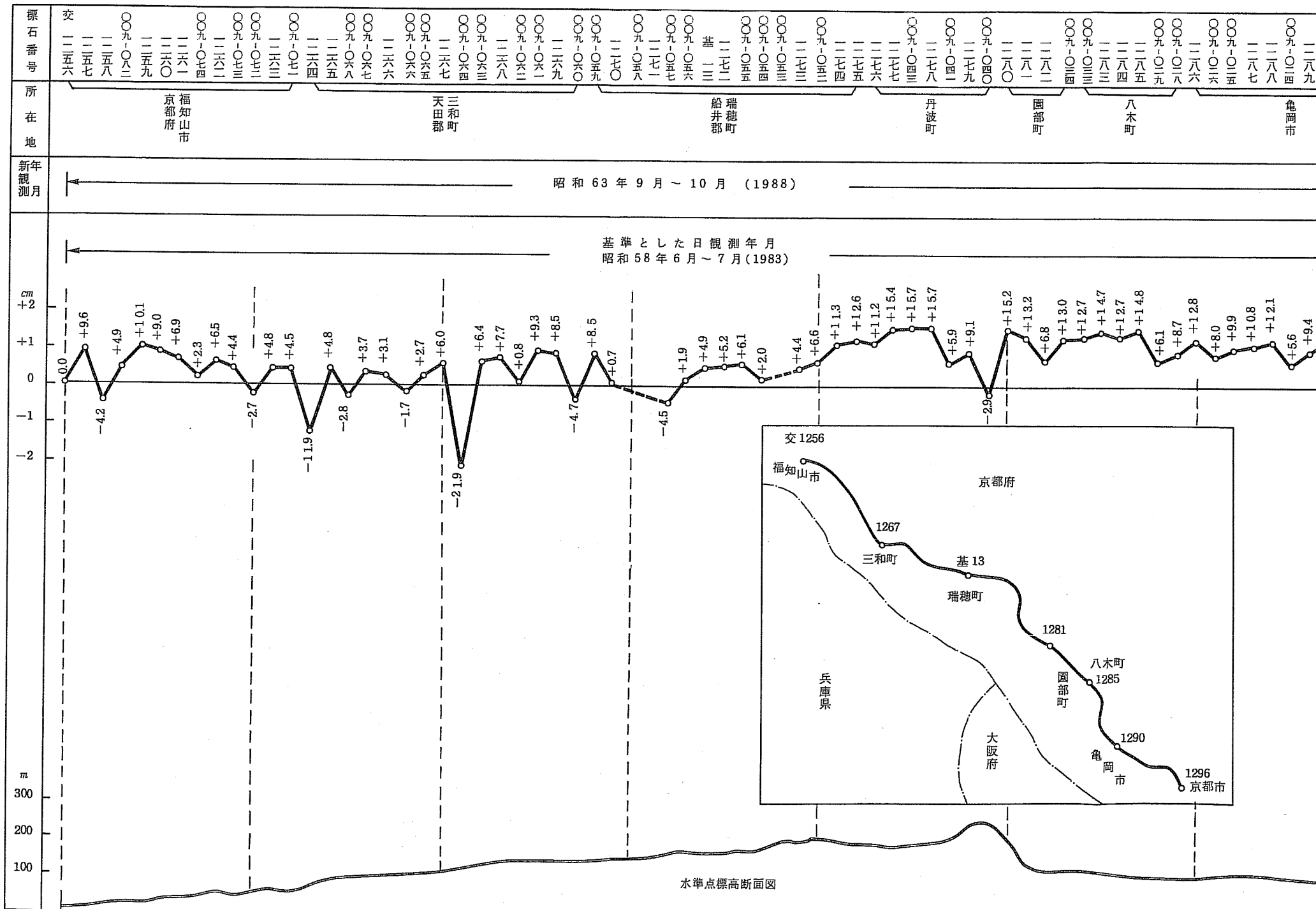
基準とした旧観測年月
 昭和60年10月~11月(1985)

昭和62年
 10月~11月(1987)



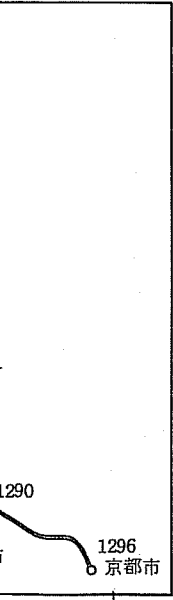
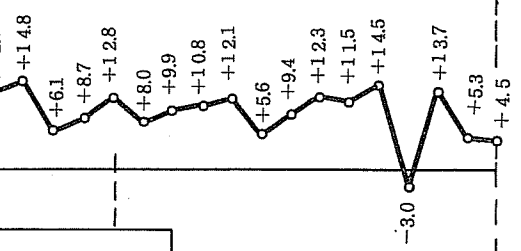
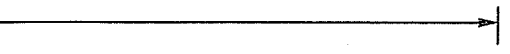


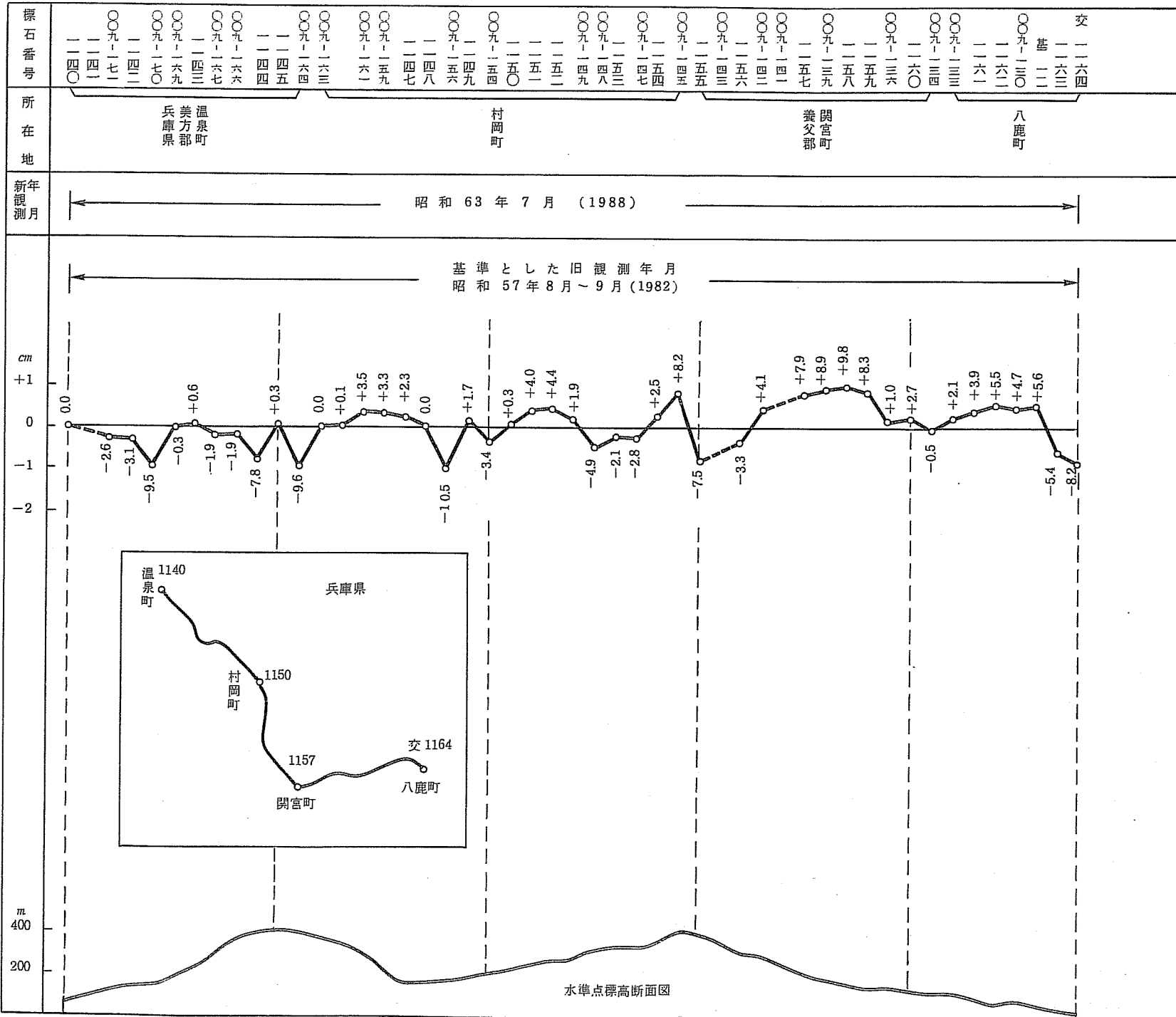


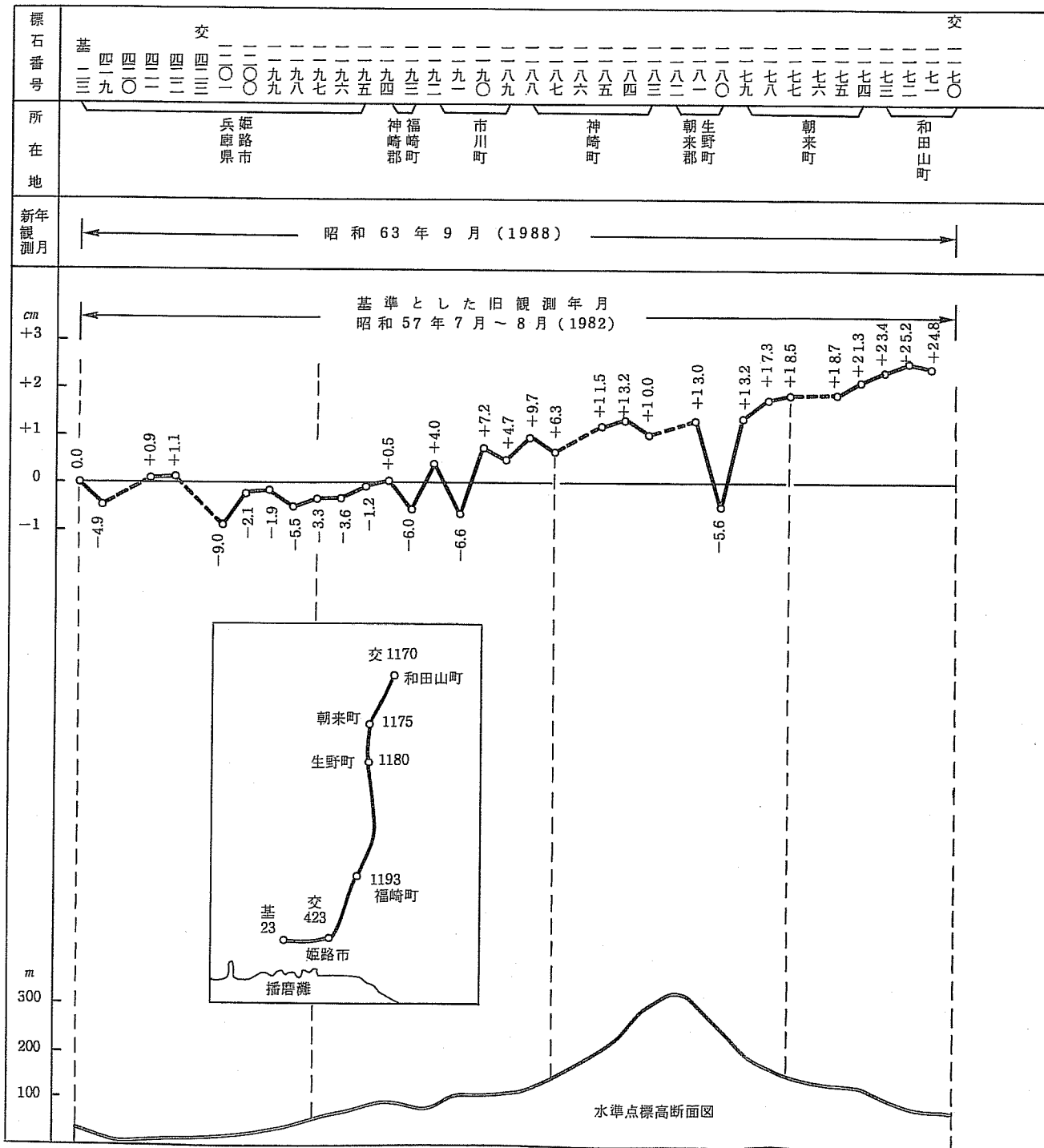


二二八五
二二八六
二二八七
二二八八
二二八九
二二九〇
二二九一
二二九二
二二九三
二二九四
二二九五
二二九六

八木町
亀岡市
京都市





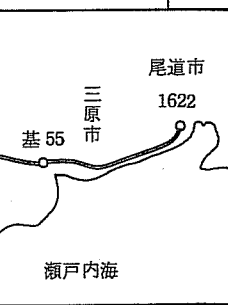
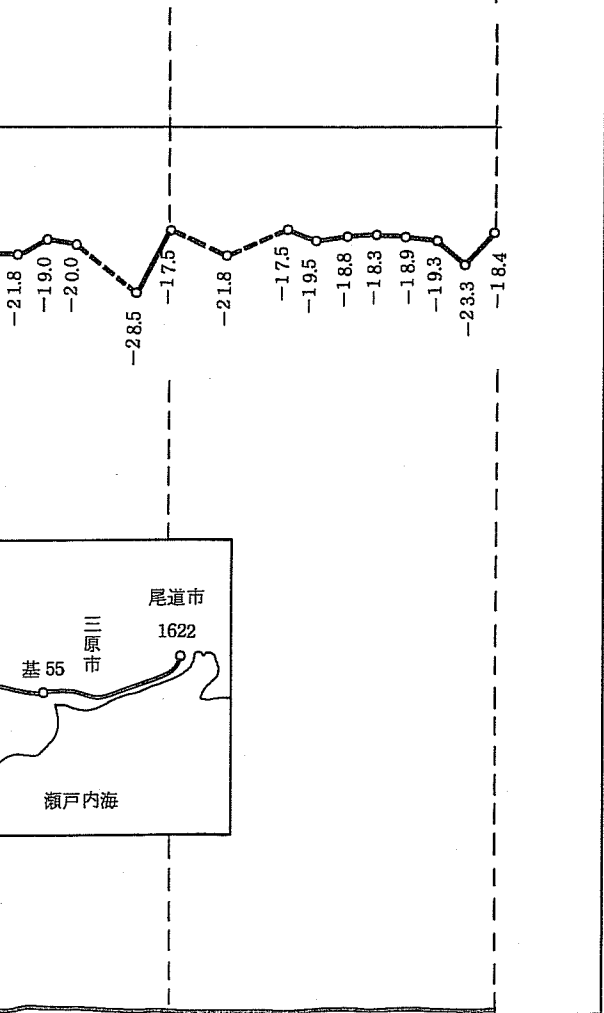


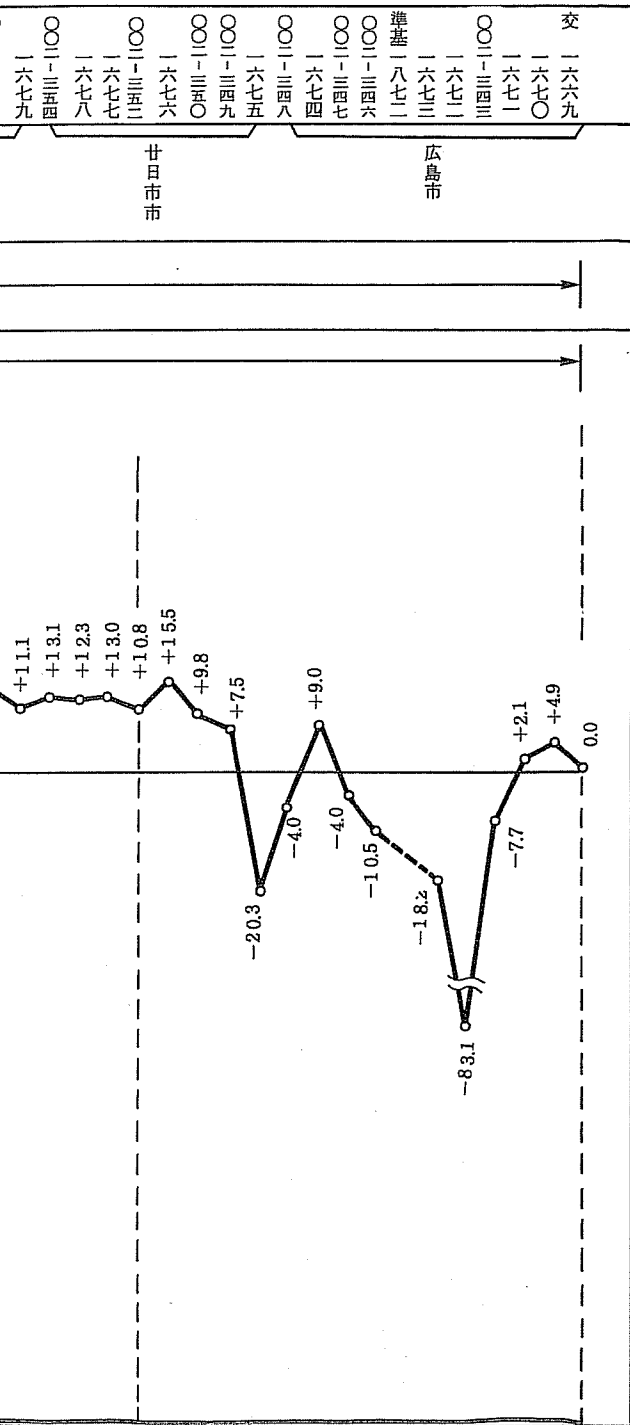
〇〇一六二六
 〇〇一六二七
 〇〇一六二八
 〇〇一六二九
 〇〇一六三〇
 〇〇一六三一
 〇〇一六三二
 〇〇一六三三
 〇〇一六三四
 〇〇一六三五
 〇〇一六三六
 〇〇一六三七
 〇〇一六三八
 〇〇一六三九
 〇〇一六四〇
 〇〇一六四一
 〇〇一六四二
 〇〇一六四三
 〇〇一六四四
 〇〇一六四五
 〇〇一六四六
 〇〇一六四七
 〇〇一六四八
 〇〇一六四九
 〇〇一六五〇
 〇〇一六五一
 〇〇一六五二
 〇〇一六五三
 〇〇一六五四
 〇〇一六五五
 〇〇一六五六
 〇〇一六五七
 〇〇一六五八
 〇〇一六五九
 〇〇一六六〇
 〇〇一六六一
 〇〇一六六二
 〇〇一六六三
 〇〇一六六四
 〇〇一六六五
 〇〇一六六六
 〇〇一六六七
 〇〇一六六八
 〇〇一六六九
 〇〇一六七〇
 〇〇一六七〇

尾道市



基準とした旧観測年月
 昭和57年2月(1982)



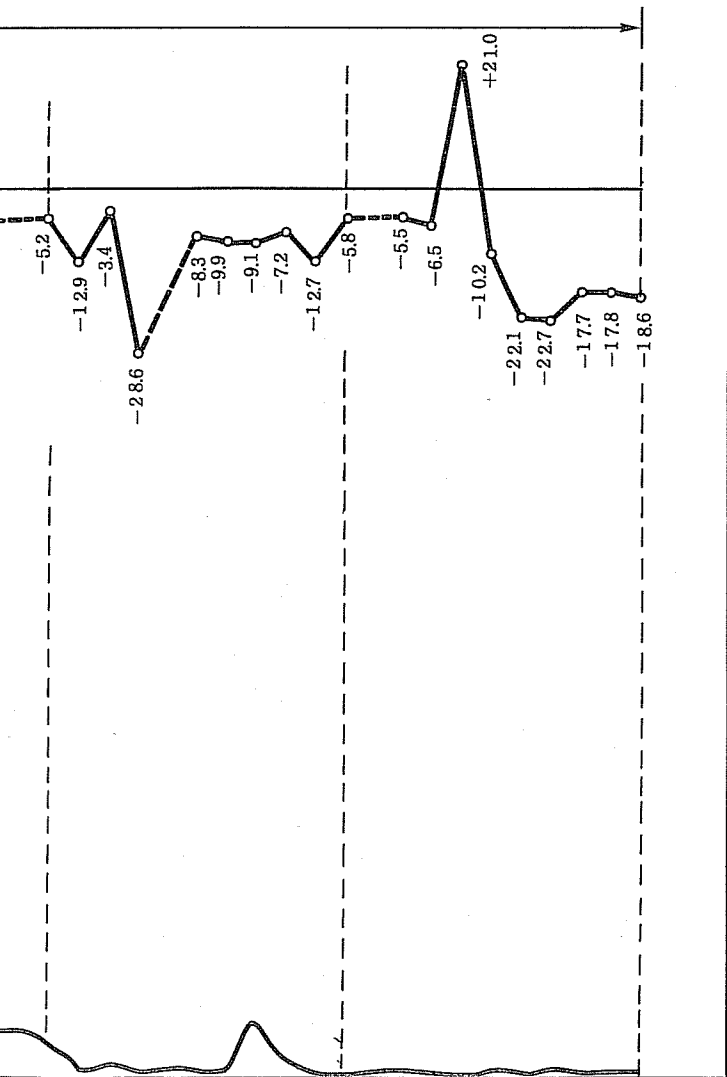


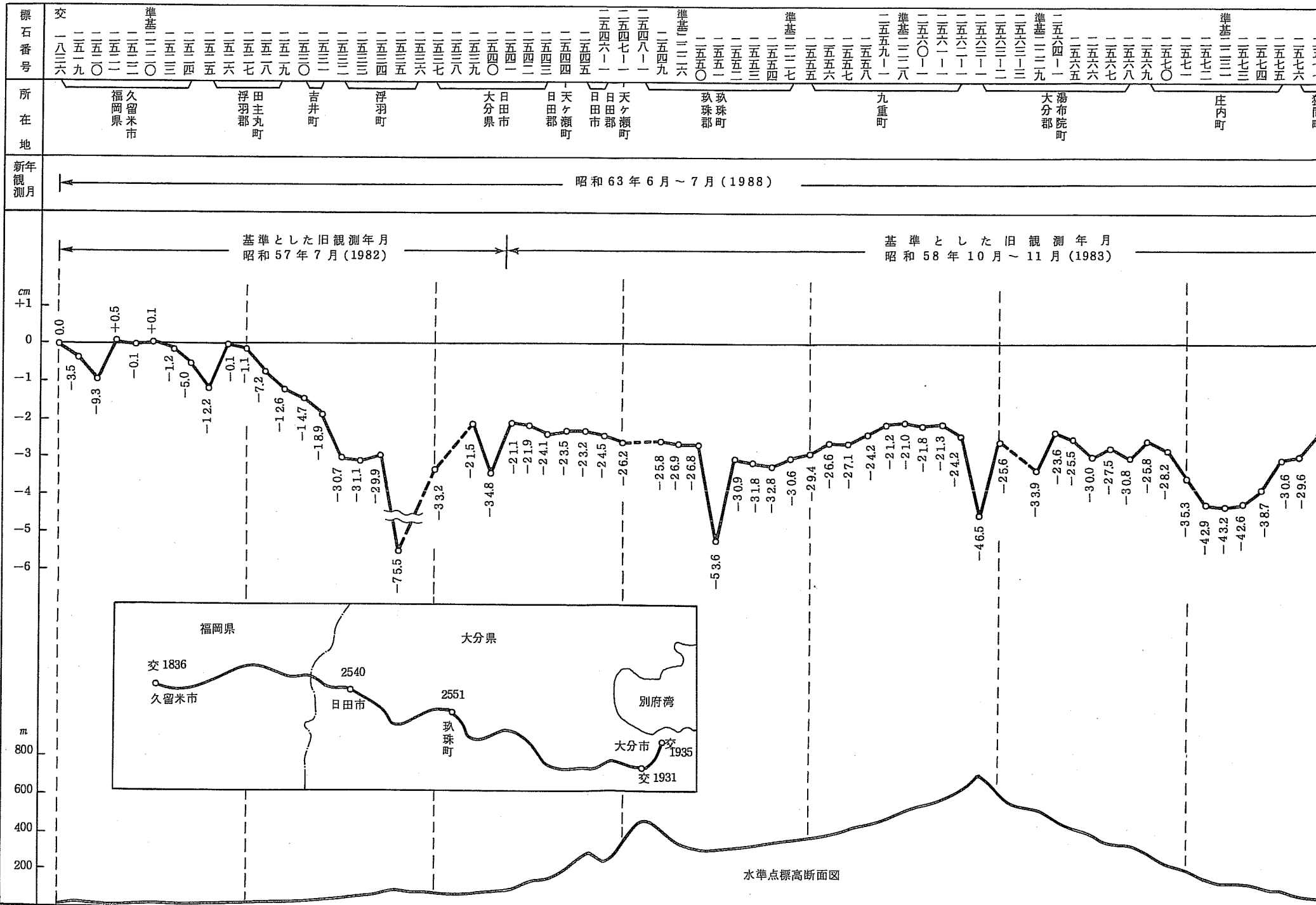
交 一九三五
 準基 三二八
 一九三六
 〇 一九三七
 〇 一九三三
 〇 一九三二
 〇 一九三〇
 〇 一九二九
 準基 三二七
 〇 一九二八
 〇 一九二七
 〇 一九二六
 〇 一九二五
 〇 一九二四
 〇 一九二三
 〇 一九二二
 〇 一九二一
 〇 一九二〇
 〇 一九一九
 〇 一九一八
 〇 一九一七
 〇 一九一六
 〇 一九一五
 〇 一九一四
 〇 一九一三
 〇 一九一二
 〇 一九一一
 〇 一九一〇
 〇 一九〇九
 〇 一九〇八
 〇 一九〇七
 〇 一九〇六
 〇 一九〇五
 〇 一九〇四
 〇 一九〇三
 〇 一九〇二
 〇 一九〇一
 〇 一九〇〇
 〇 一九九九
 〇 一九九八
 〇 一九九七
 〇 一九九六
 〇 一九九五
 〇 一九九四
 〇 一九九三
 〇 一九九二
 〇 一九九一
 〇 一九九〇
 〇 一九八九
 〇 一九八八
 〇 一九八七
 〇 一九八六
 〇 一九八五
 〇 一九八四
 〇 一九八三
 〇 一九八二
 〇 一九八一
 〇 一九八〇
 〇 一九七九
 〇 一九七八
 〇 一九七七
 〇 一九七六
 〇 一九七五
 〇 一九七四
 〇 一九七三
 〇 一九七二
 〇 一九七一
 〇 一九七〇
 〇 一九六九
 〇 一九六八
 〇 一九六七
 〇 一九六六
 〇 一九六五
 〇 一九六四
 〇 一九六三
 〇 一九六二
 〇 一九六一
 〇 一九六〇
 〇 一九五九
 〇 一九五八
 〇 一九五七
 〇 一九五六
 〇 一九五五
 〇 一九五四
 〇 一九五三
 〇 一九五二
 〇 一九五一
 〇 一九五〇
 〇 一九四九
 〇 一九四八
 〇 一九四七
 〇 一九四六
 〇 一九四五
 〇 一九四四
 〇 一九四三
 〇 一九四二
 〇 一九四一
 〇 一九四〇
 〇 一九三九
 〇 一九三八
 〇 一九三七
 〇 一九三六
 〇 一九三五

別府市

大分市

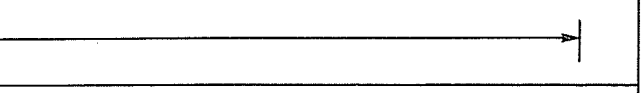
昭和 63 年 7 月 (1988)



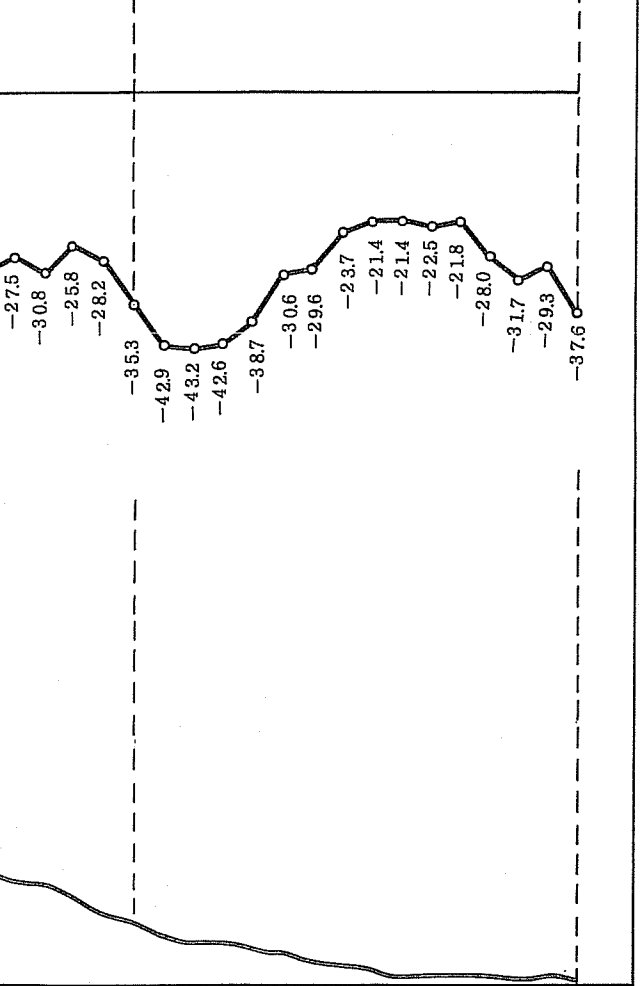


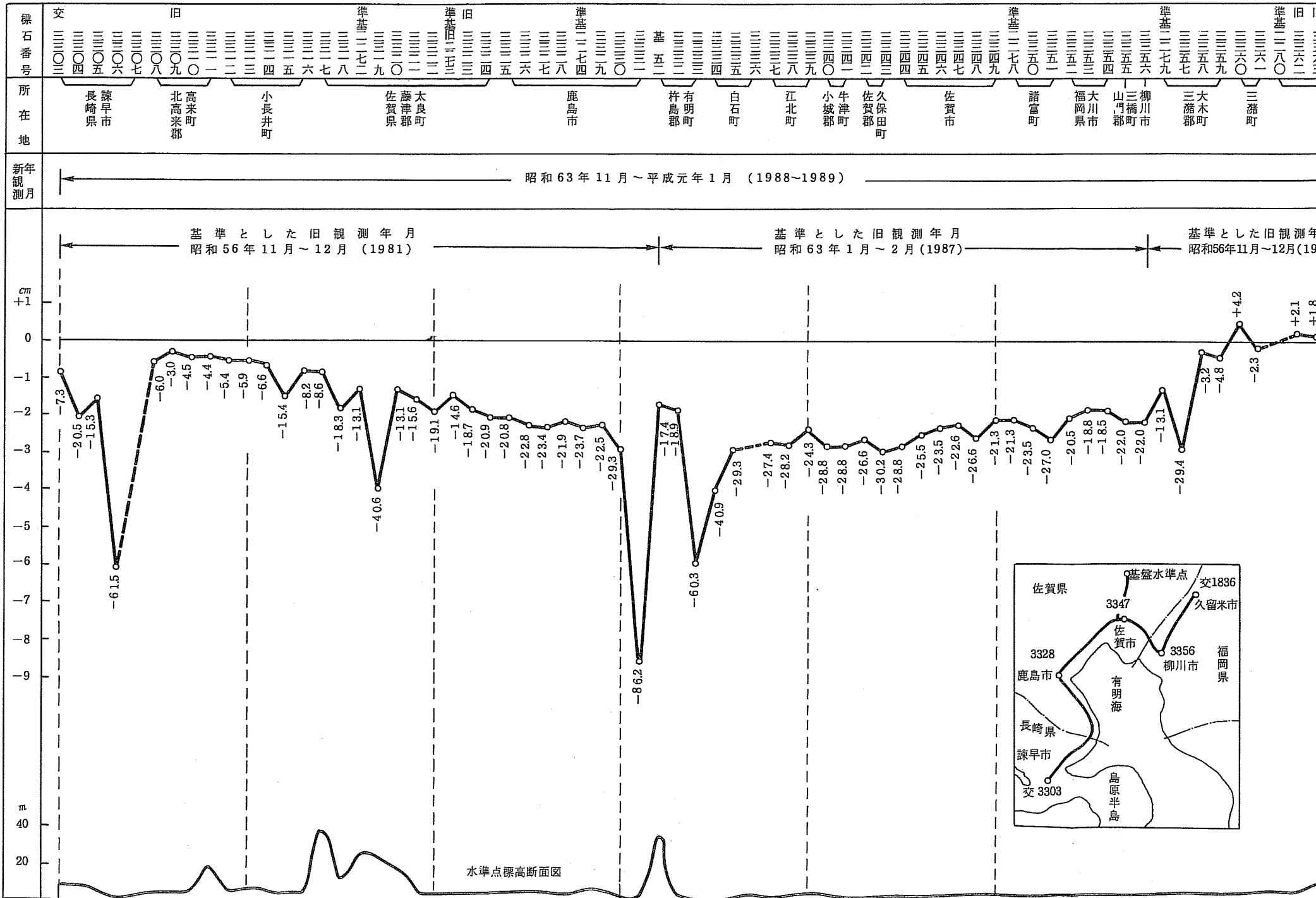
二五六七	二五六八	二五六九	二五七〇	二五七一	二五七二	二五七三	二五七四	二五七五	二五七六	二五七七	二五七八	二五七九	二五八〇	一九三一	一九三二	一九三三	一九三四	一九三五
庄内町						狭間町						大分市						

交 交



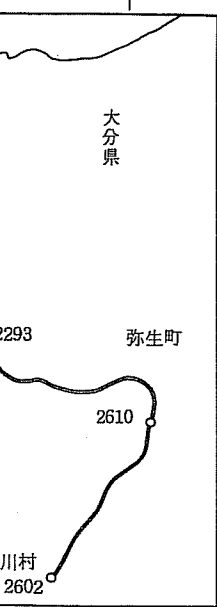
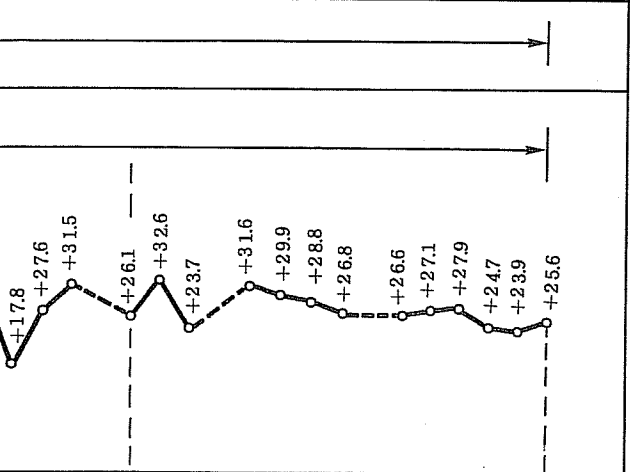
月 昭和56年6月 (1981)

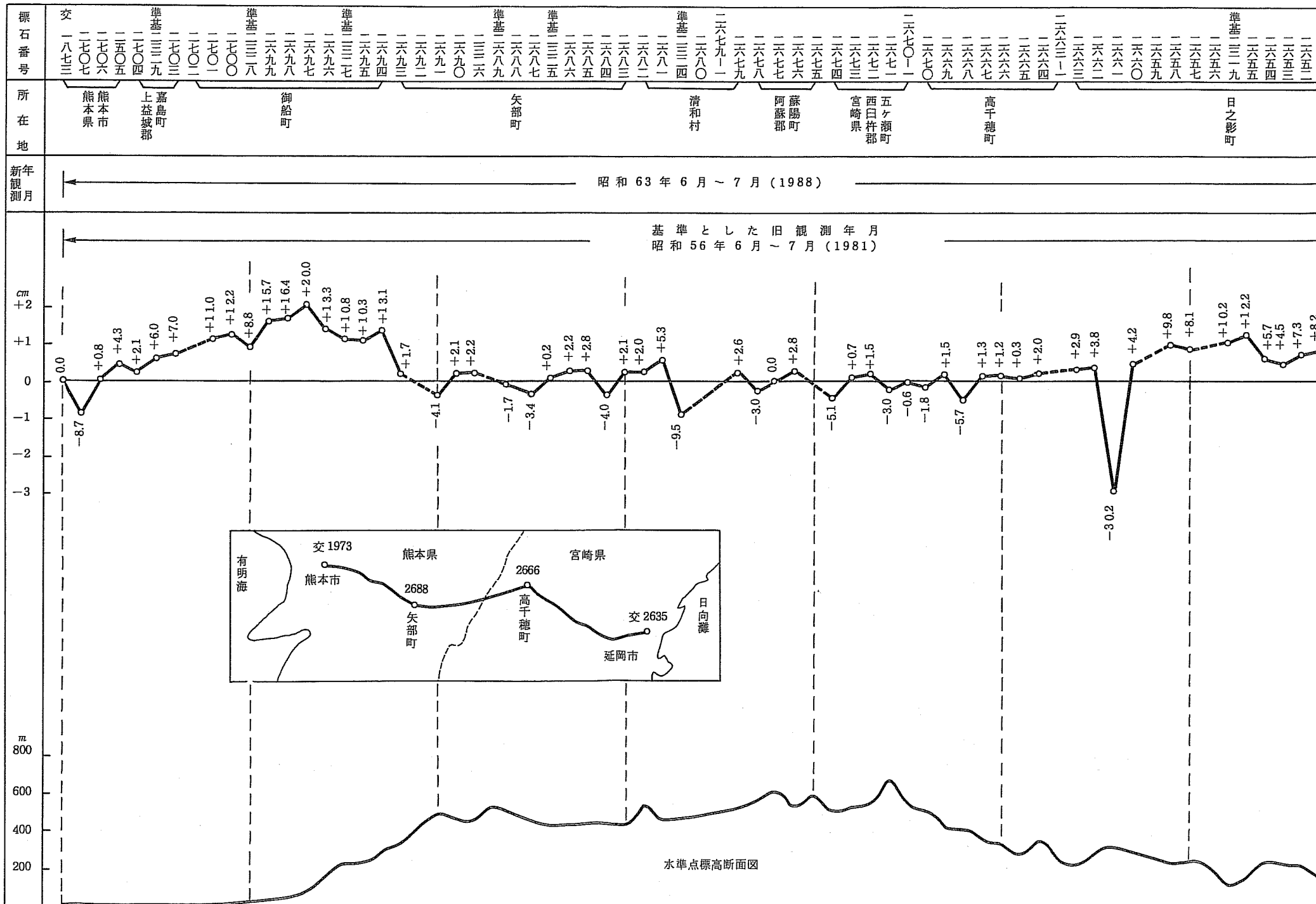




○一〇一
 一三〇九
 ○一〇一
 一三〇四
 ○一〇一
 一三〇五
 一三〇八
 ○一〇一
 一三〇七
 一三〇七
 ○一〇一
 一三〇八
 ○一〇一
 一三〇九
 一三〇六
 ○一〇一
 一三〇五
 一三〇四
 ○一〇一
 一三〇六
 一三〇三
 ○一〇一
 一三〇四
 ○一〇一
 一三〇三
 ○一〇一
 一三〇八
 ○一〇一
 一三〇二

直川村





交 二六三五
 準基 二六三五
 一六二六
 一六二七
 一六二八
 一六二九
 一六三〇
 一六三一
 一六三二
 一六三三
 一六三四
 一六三五
 一六三六
 一六三七
 一六三八
 一六三九
 一六四〇
 一六四一
 一六四二
 一六四三
 一六四四
 一六四五
 一六四六
 一六四七
 一六四八
 一六四九
 一六五〇
 一六五一
 一六五二
 一六五三
 一六五四
 一六五五
 一六五六
 一六五七
 一六五八
 一六五九
 二六六〇

延岡市
 北方町
 東臼杵郡
 日之影町

